小松島市立小学校再編に関する地域住民説明会

（報　告）

小松島市教育委員会

目　次

Ⅰ　概　要 ・・・・・・・・・・・ 1

1.小学校再編に関する地域住民説明会（参加者等） ・・・・・・・・・・・ 2

Ⅱ　アンケート ・・・・・・・・・・・ 3

1.小松島市立小学校再編に関する地域住民説明会　アンケート ・・・・・・・・・・・ 4

2.お子さんの就学状況とご意見（「賛成」「反対」等）との関係 ・・・・・・・・・・・ 6

3.回答者の年齢とご意見（「賛成」「反対」等）との関係 ・・・・・・・・・・・ 10

4.小学校別にみる回答状況 ・・・・・・・・・・・ 14

5.７つの基本方針に対する反対意見の理由 ・・・・・・・・・・・ 25

6.小学校再編についての自由意見（全校区） ・・・・・・・・・・・ 32

Ⅲ　別添資料 ・・・・・・・・・・・ 36

小学校再編に関する地域住民説明会（会議録）

Ⅰ　概　要

【Ⅰ-1】

小学校再編に関する地域住民説明会(参加者等)

地域説明会(会場)	開　催　日	参　加　者	アンケート
小松島小学校	平成30年7月23日(月)	20 名	15 名
南小松島小学校	平成30年7月24日(火)	17 名	16 名
北小松島小学校	平成30年7月26日(木)	32 名	29 名
千代小学校	平成30年7月27日(金)	12 名	12 名
児安小学校	平成30年7月30日(月)	21 名	19 名
芝田小学校	平成30年7月31日(火)	24 名	22 名
立江小学校	平成30年8月 2日(木)	19 名	19 名
新開小学校	平成30年8月 3日(金)	25 名	22 名
坂野小学校	平成30年8月 6日(月)	12 名	11 名
和田島小学校	平成30年8月 7日(火)	33 名	30 名
櫛渕公民館	平成30年8月 8日(水)	20 名	19 名
	合計	235 名	214 名

Ⅱ　アンケート

【Ⅱ－１】 小松島市立小学校再編に関する地域住民説明会　アンケート

今後の学校再編の参考にさせていただきたいと思いますので、当てはまるものに○をお付けください。

問１．お住まいの地区は、どの小学校区ですか？

１．　小松島　　２．　南小松島　　３．　北小松島　　４．　千代　　５．　児安

６．　芝田　　７．　立江　　８．　櫛渕　　９．　坂野　　10.　和田島

11.　新開　　12.　市外（　　）

問２．あなたの年齢はおいくつですか？

１．　２０歳未満　　２．　２０代　　３．　３０代　　４．　４０代　　５．　５０代　　６．　６０歳以上

問３．お子さんがいる場合、お子さんについてお答えください。

（あてはまるもの全てに○）

１．　小学１・２年　　２．　小学３・４年　　３．　小学５・６年　　４．　未就学児

５．　上記以外（いない場合を含む）

問４．小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

１．　「計画期間は、平成４２年度を完了の目途とします」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

２．　「学校再編の方法は、現在の学校単位の再編とします」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

３．　平成４２年度の推定児童数を見据えた上で「学校数は３校程度に再編します」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

（ 裏面へ ）

4．　「学校規模は１２学級（１学年２クラス）以上とし、１学級あたり１８人以上確保できる規模をめざします」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

5．　「学校再編の場所は、原則、既存の学校敷地から選定予定であるが、適地が見当たらない場合は新たな場所を検討することとします」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

6．　「通学方法（スクールバスなどの通学支援）及び安全性の確保（通学路の安全点検）」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

7．　「防災機能（防災備蓄スペース）や他機能施設（学童保育など）との複合化」について

（　①賛成できる　　②おおむね賛成できる　　③あまり賛成できない　　④賛成できない　）

➡ ③・④と回答した場合、その理由を記入ください。

［　　］

問５.小学校再編について、ご意見等をご自由にお書きください。

ご協力いただきありがとうございました。

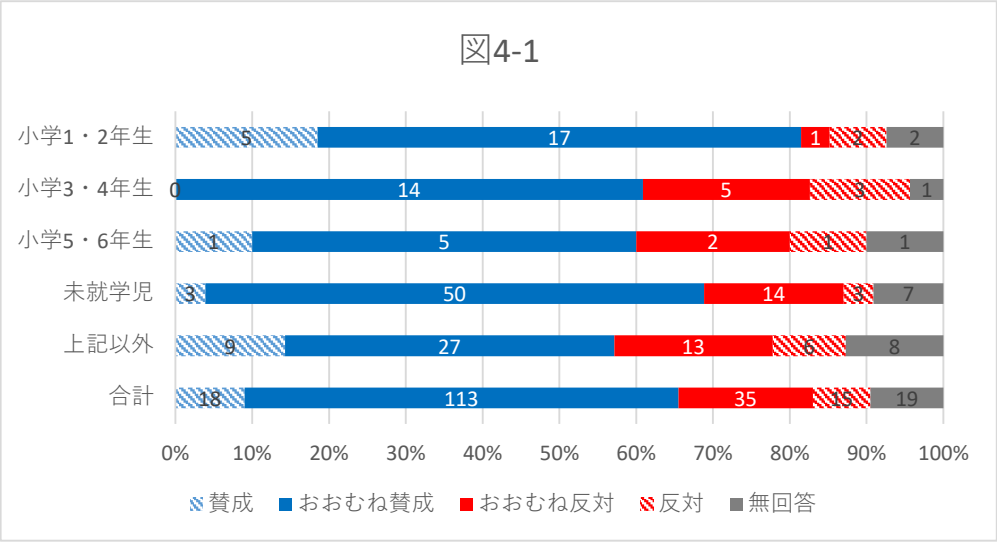
お帰りの際、この用紙、台紙、鉛筆をまとめて受付の回収箱にお入れください。

【Ⅱ－２】　お子さんの就学状況とご意見（「賛成」「反対」等）との関係

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

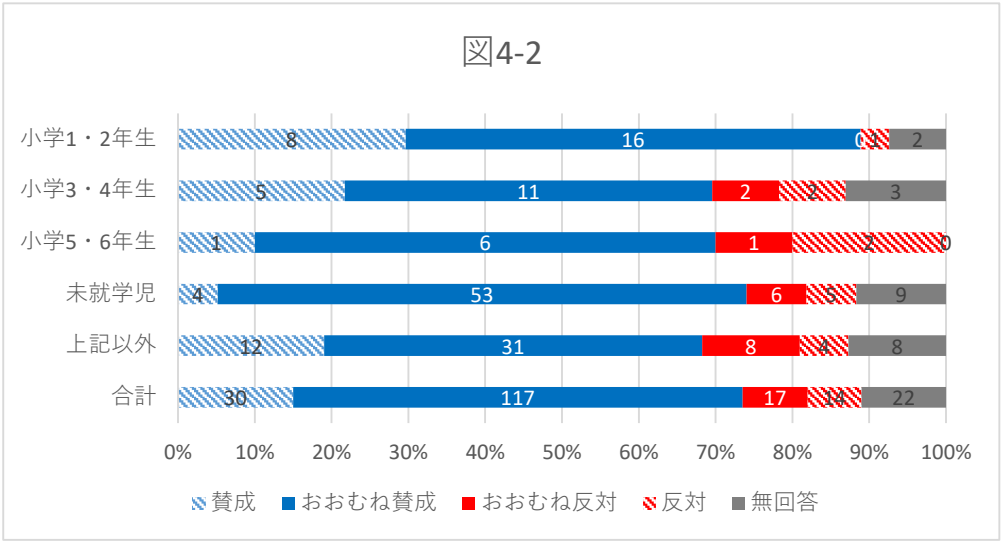
１　「計画期間は、平成４２年度を完了の目途とします」について（１つ選択）

○全体では、「おおむね賛成」が最も多く５７％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の６６％に上ります。お子さんの年齢別にみると、「未就学児」がいる方の賛成が６９％に上っています。



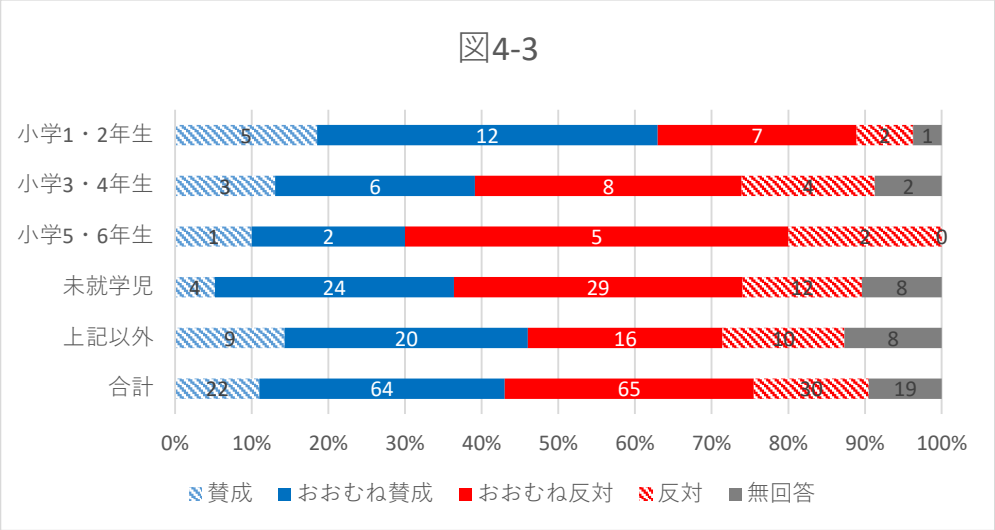
２　「学校再編の方法は、現在の学校単位の再編とします」について（１つ選択）

○全体では、「おおむね賛成」が最も多く５９％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の７４％に上ります。お子さんの年齢別にみると、「小学１・２年生」がいる方の賛成が８９％に上っています。



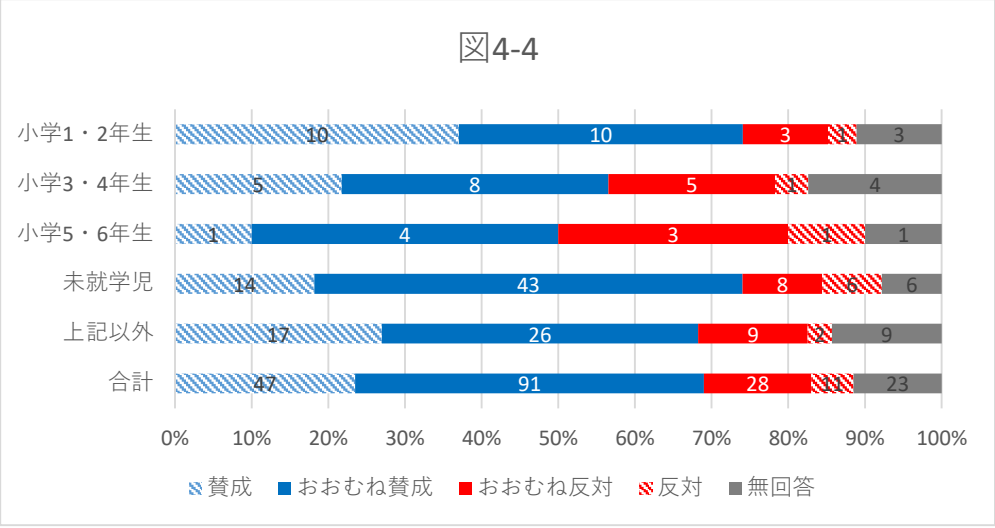
３　平成４２年度の推定児童数を見据えた上で「学校数は３校程度に再編します」について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が３２％、「おおむね反対」が３３％で、ほぼ同程度となっています。「賛成」も含めると、賛成する人の割合は全体の４３％となる一方で、「反対」を含めた反対する人の割合は全体で４８％となり、賛成をわずかに上回っています。お子さんの年齢別にみると、「小学１・２年生」がいる方の賛成が６３％に上る一方で、「小学５・６年生」がいる方の反対が７０％を占めています。



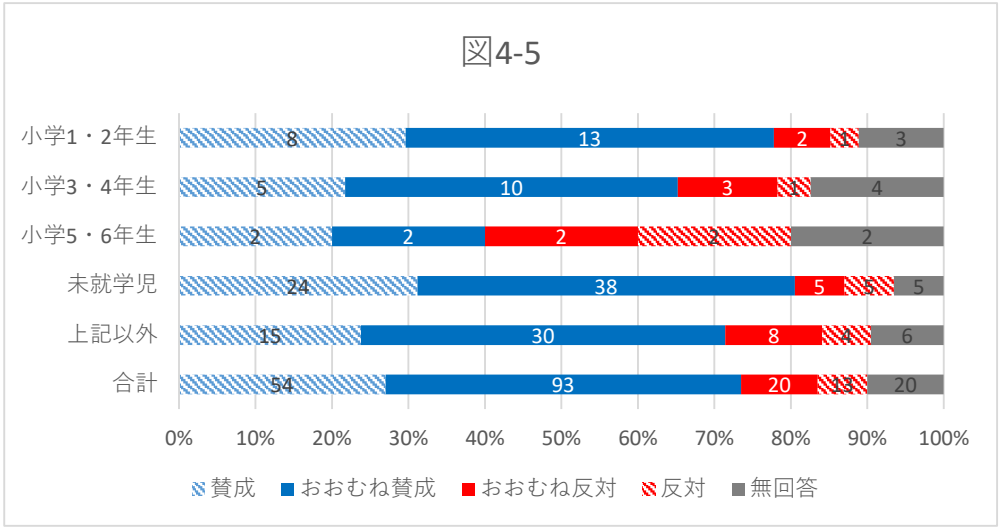
４　「学校規模は１２学級（１学年２クラス）以上とし、１学級あたり１８人以上確保できる規模をめざします」について（１つ選択）

○全体では、「おおむね賛成」が最も多く４６％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の６９％に上ります。お子さんの年齢別にみると、「未就学児」がいる方と「小学１・２年生」がいる方の賛成がいずれも７４％に上ります。



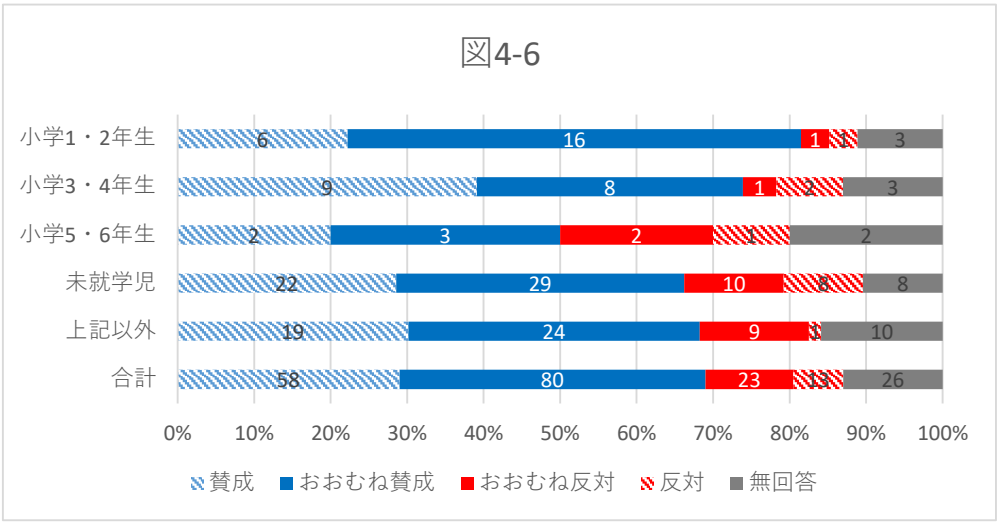
５　「学校再編の場所は、原則、既存の学校敷地から選定予定であるが、見当たらない場合は新たな場所を検討することとします」について（１つ選択）

○全体では、「おおむね賛成」が最も多く４７％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の７４％に上ります。お子さんの年齢別にみると、「未就学児」がいる方の賛成が８１％を占めています。また、お子さんの年齢が上がるにつれて賛成の割合が減少する傾向がみられます。



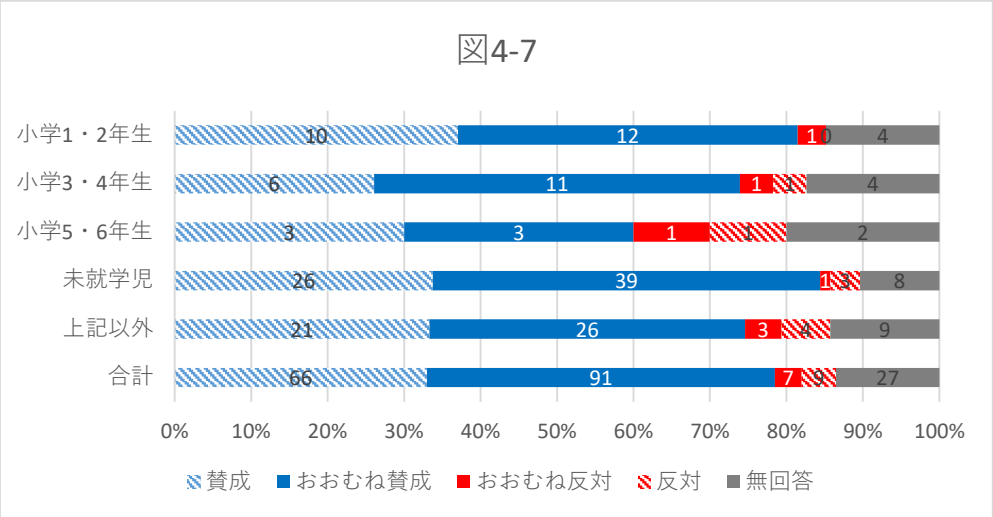
６　「通学方法（スクールバスなどの通学支援）及び安全性の確保（通学路の安全）について（１つ選択）

○全体では、「おおむね賛成」が最も多く４０％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の６９％に上ります。お子さんの年齢別にみると、「小学１・２年生」がいる方の賛成が８１％を占めています。



７　「防災機能（防災備蓄スペース）や他機能施設（学童保育など）との複合化」について（１つ選択）

〇全体では、「おおむね賛成」が最も多く４６％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の７９％に上ります。お子さんの年齢別にみると、「未就学児」がいる方の賛成が８４％を占めています。

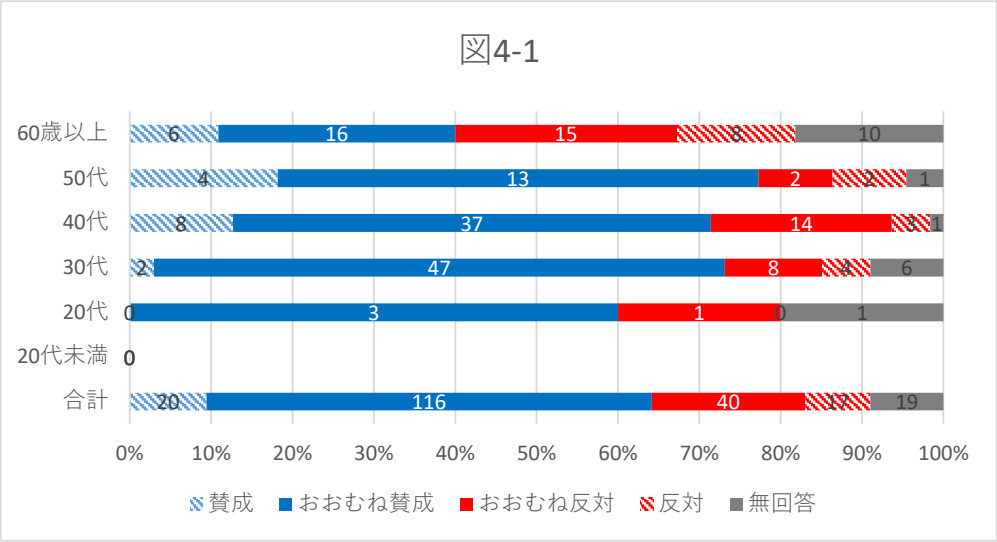


【Ⅱ－３】　回答者の年齢とご意見（「賛成」「反対」等）との関係

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

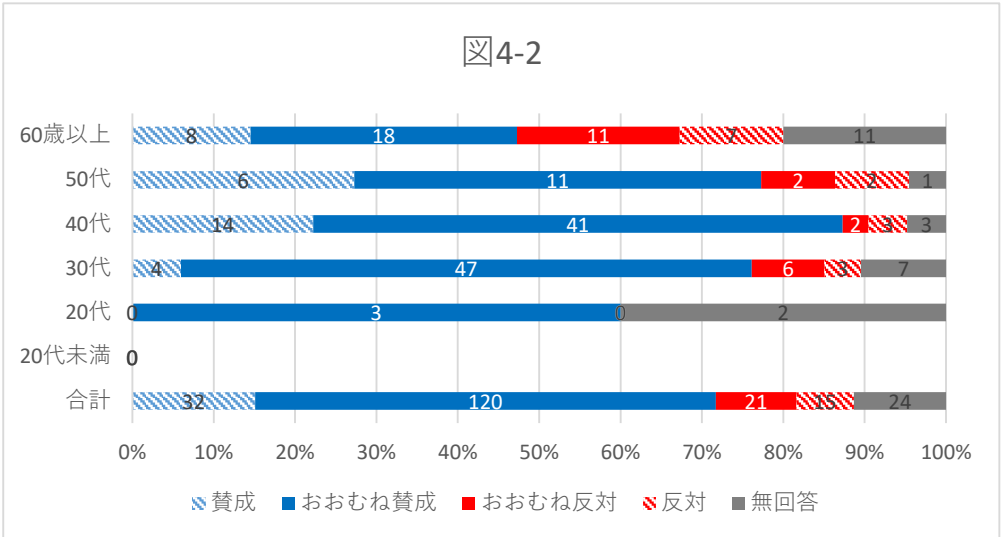
１　「計画期間は、平成４２年度を完了の目途とします」について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が最も多く５５％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の６４％に上ります。年齢別にみると、６０歳以上では賛成が半数を下回っています。



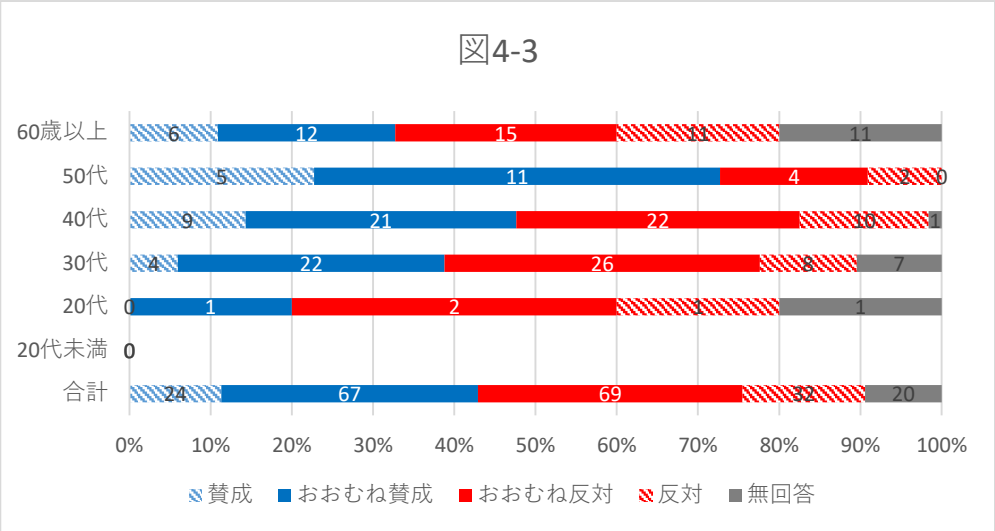
２　「学校再編の方法は、現在の学校単位の再編とします」について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が最も多く５７％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の７２％に上ります。年齢別にみると、４０代が８７％が賛成する一方で、６０歳以上の賛成は半数を下回っています。



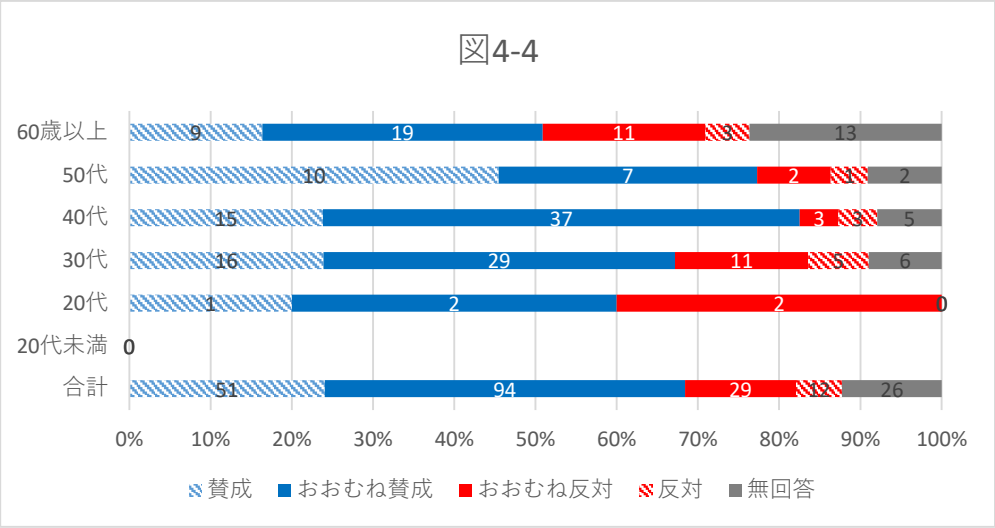
３　平成４２年度の推定児童数を見据えた上で「学校数は３校程度に再編します」について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が３２％、「おおむね反対」が３３％で、ほぼ同程度となっています。「賛成」も含めると、賛成する人の割合は全体の４３％となる一方で、「反対」を含めた反対する人の割合は全体で４８％となり、賛成をわずかに上回っています。年齢別にみると、５０代は賛成する人が７３％を占めています。



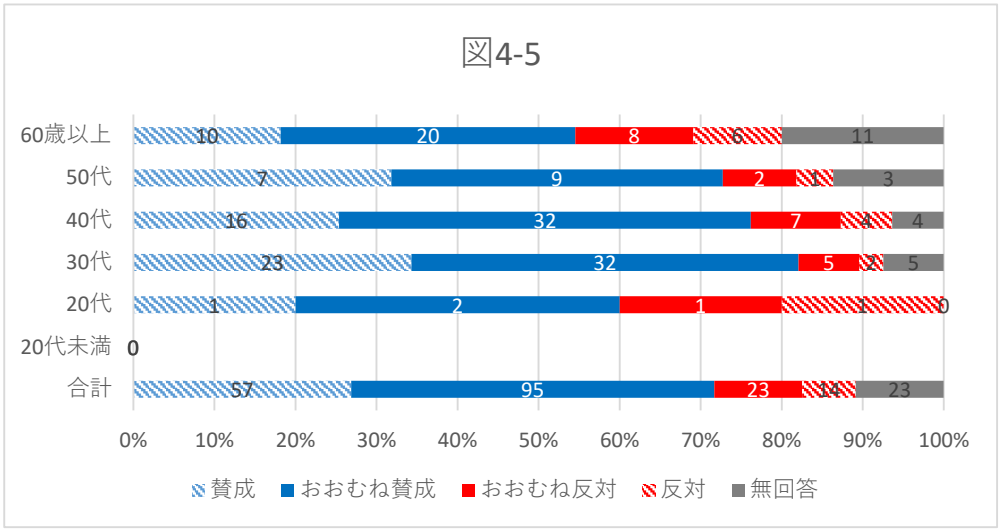
４　「学校規模は１２学級（１学年２クラス）以上とし、１学級あたり１８人以上確保できる規模をめざします」について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が最も多く４４％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の６８％に上ります。年齢別にみると、４０代の賛成が８３％を占めています。



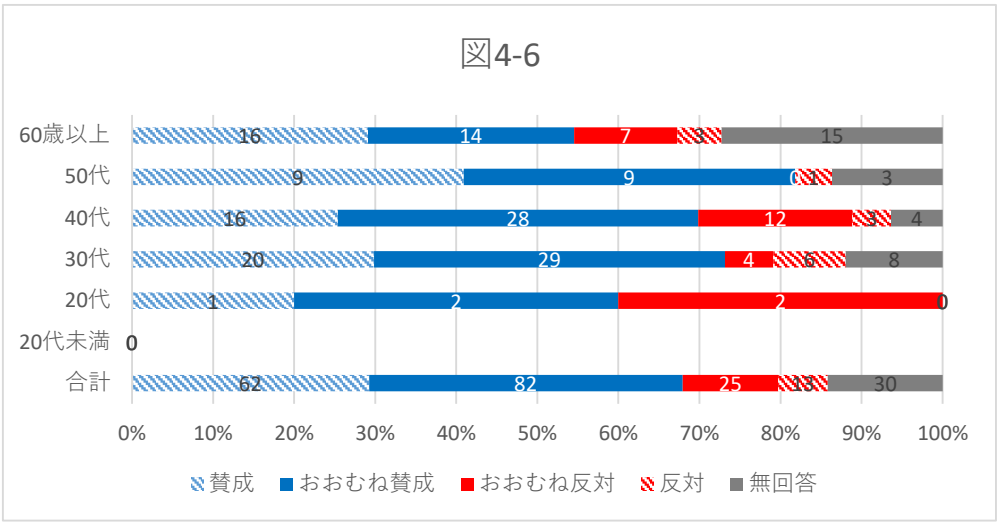
５　「学校再編の場所は、原則、既存の学校敷地から選定予定であるが、見当たらない場合は新たな場所を検討することとします」について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が最も多く４５％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の７２％に上ります。年齢別にみると、３０代の賛成が８２％を占めています。また、年齢が上がるにつれて賛成の割合が減少する傾向がみられます。



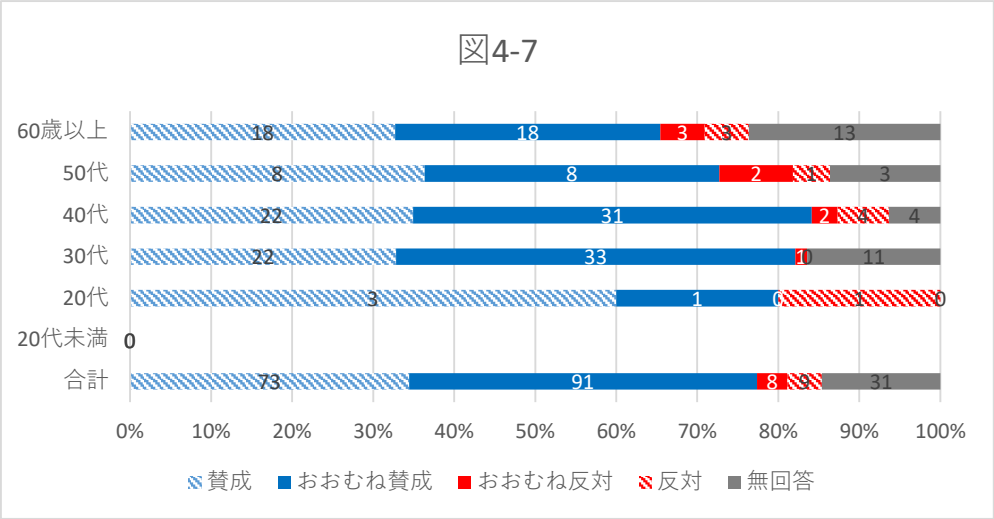
６　「通学方法（スクールバスなどの通学支援）及び安全性の確保（通学路の安全）について（１つ選択）

○全年齢では、「おおむね賛成」が最も多く３９％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の６８％に上ります。年齢別にみると、５０代の賛成が８２％を占めています。



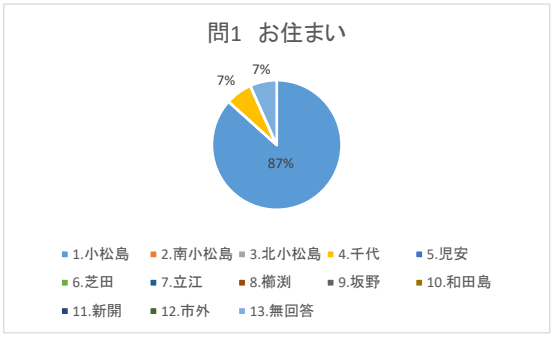
７　「防災機能（防災備蓄スペース）や他機能施設（学童保育など）との複合化」について（１つ選択）

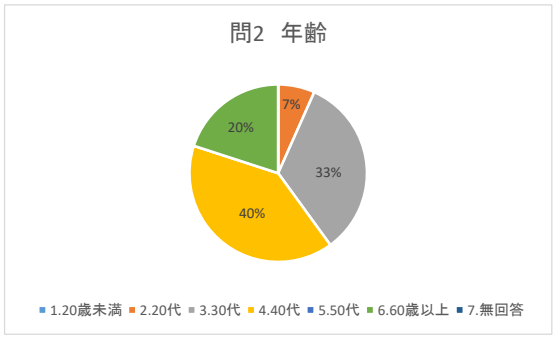
○全年齢では、「おおむね賛成」が最も多く４３％を占め、「賛成」を含めると、賛成する人の割合は全体の７７％に上ります。年齢別にみると、４０代の賛成が８４％を占めています。

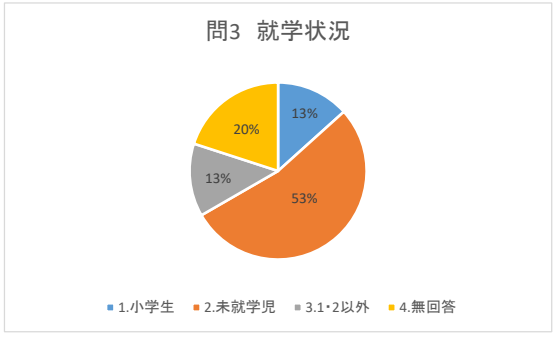


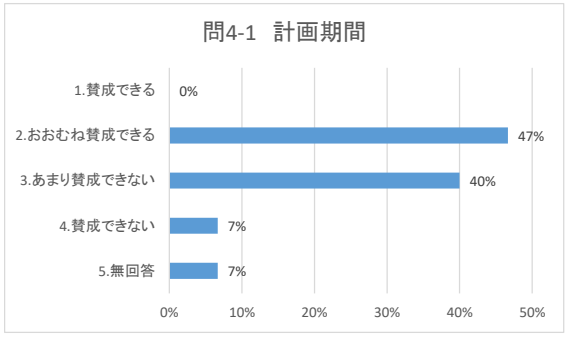
小松島小学校区

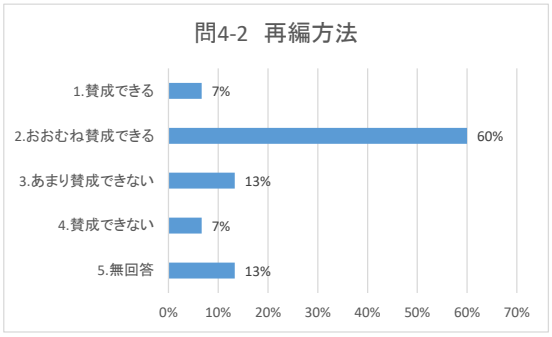
○アンケート提出者　１５人

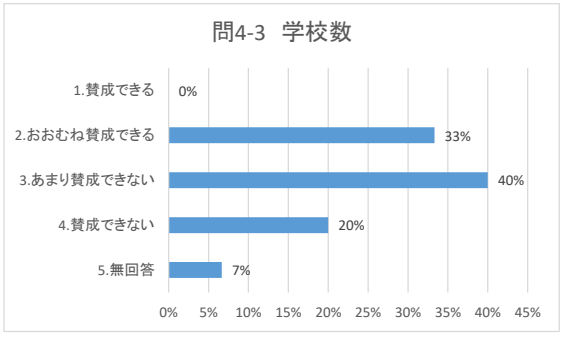


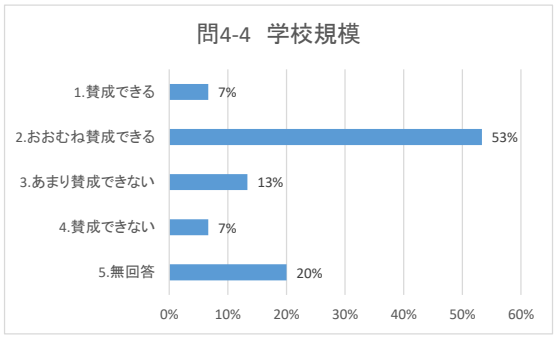


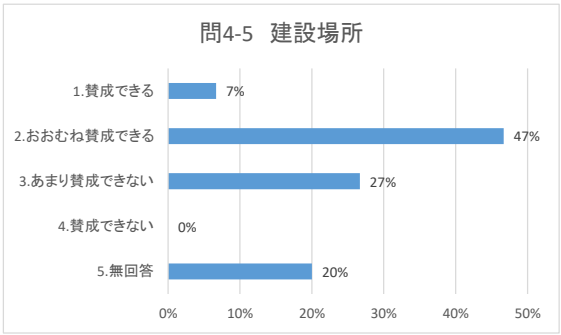


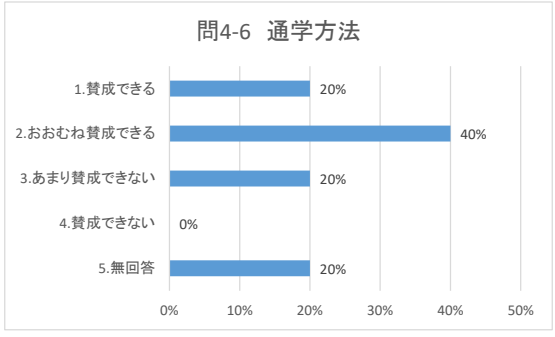


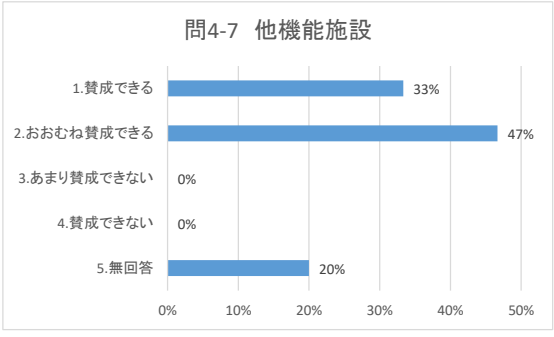






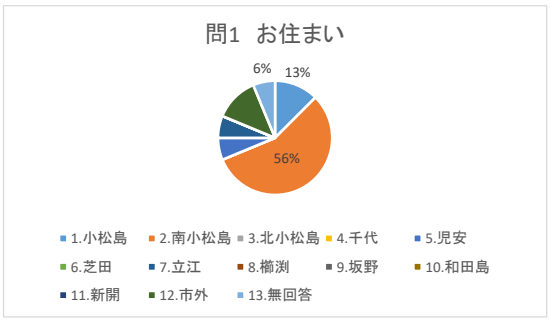


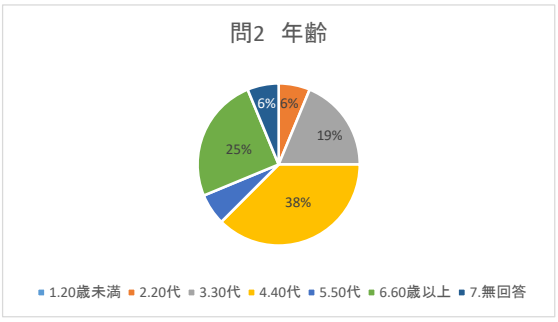


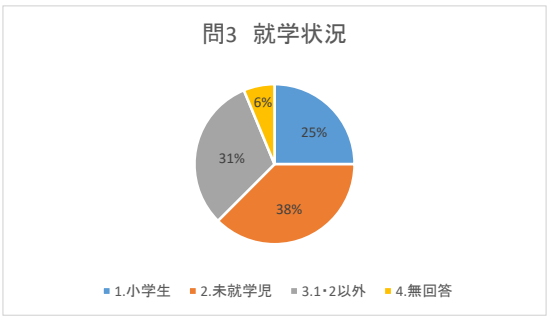


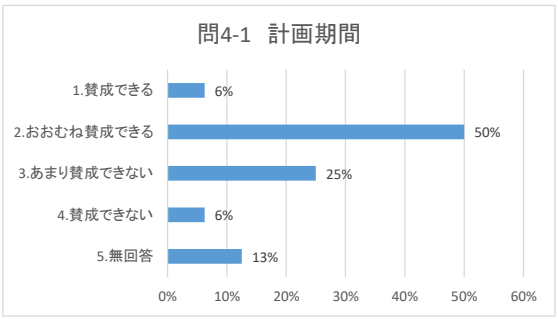
南小松島小学校区

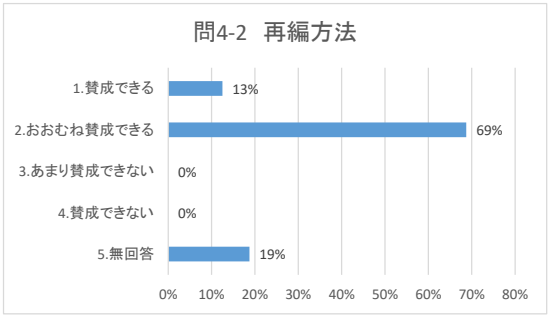
○アンケート提出者　１６人

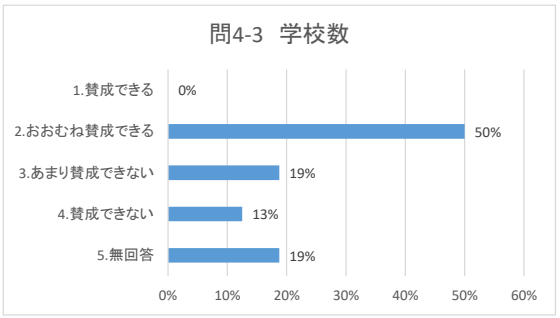


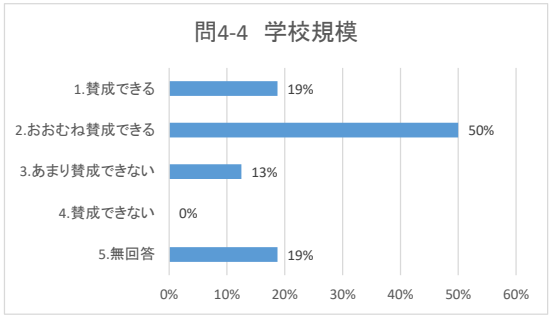


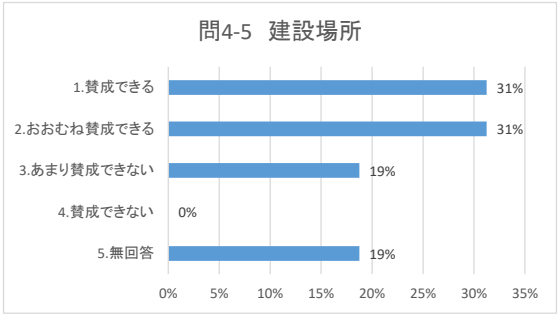


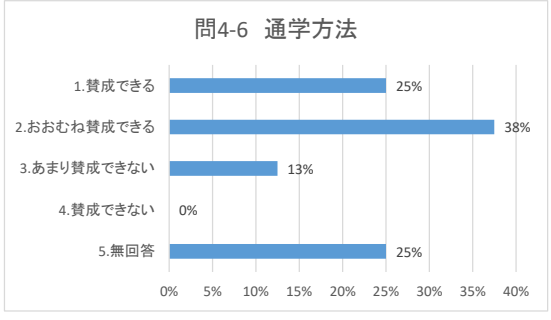


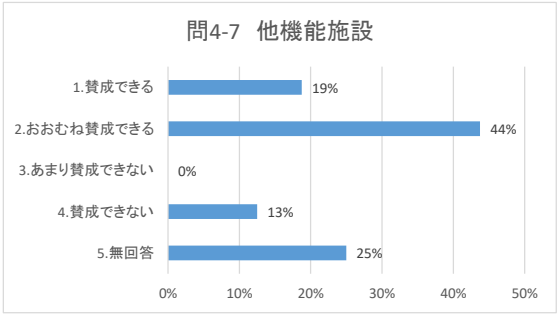






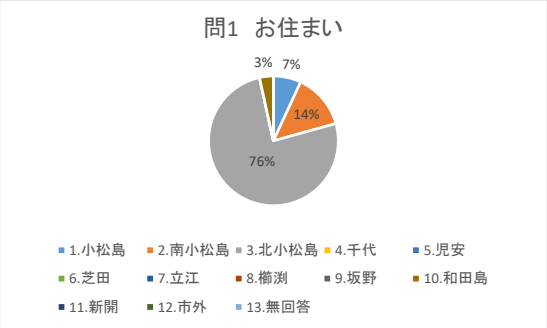


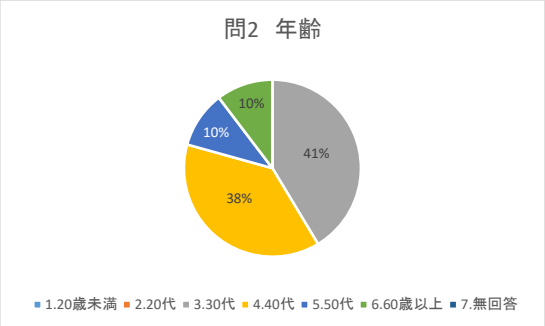


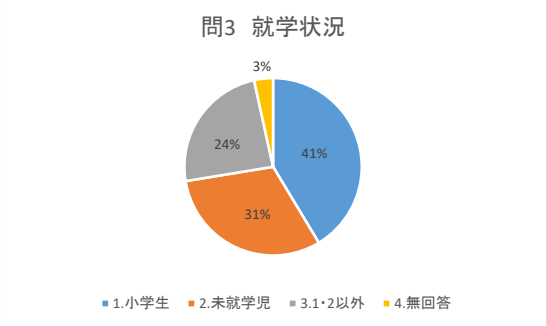


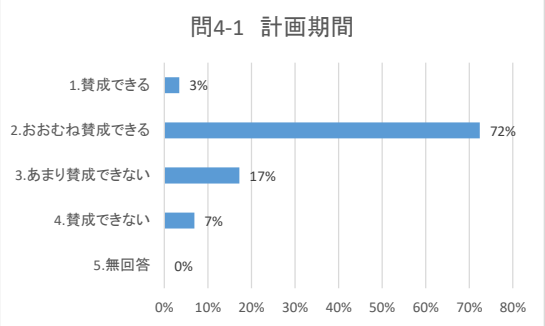
北小松島小学校区

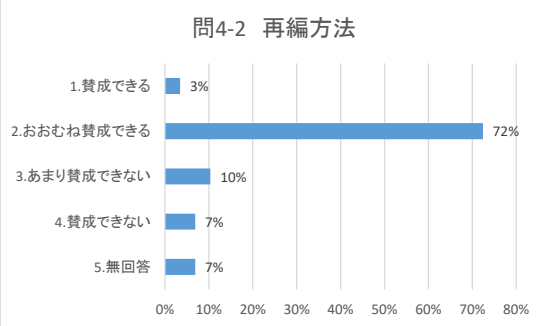
〇アンケート提出者　２９人

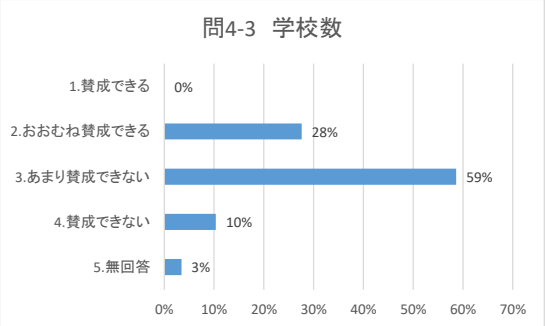


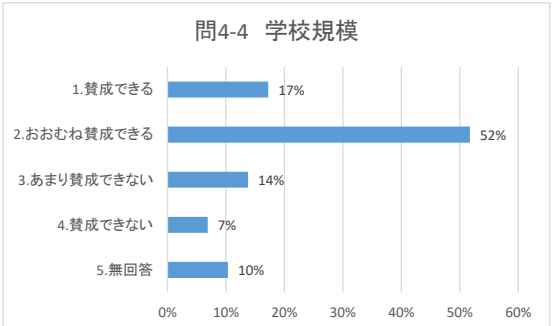


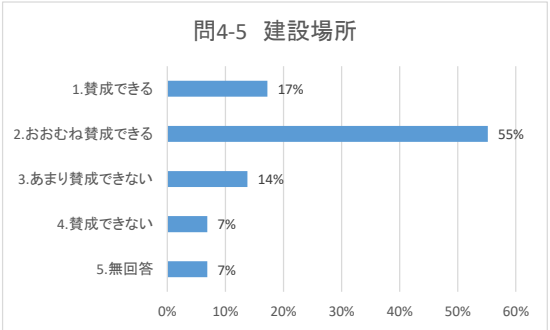


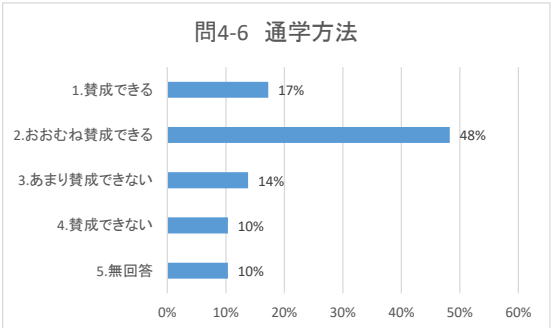


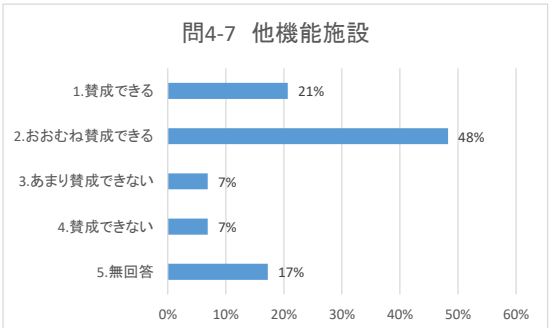






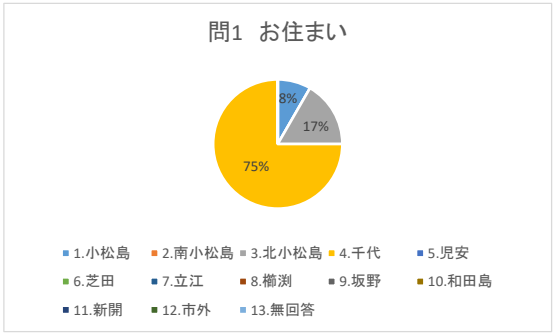


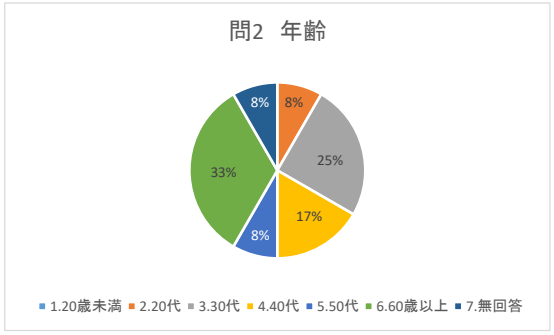


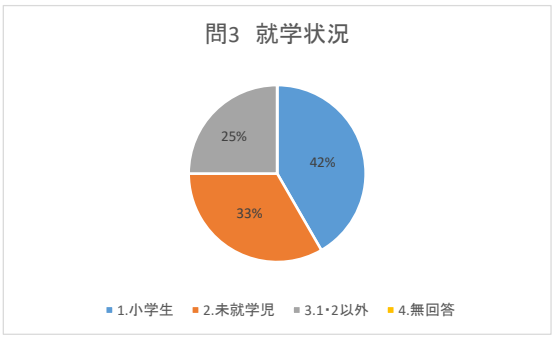


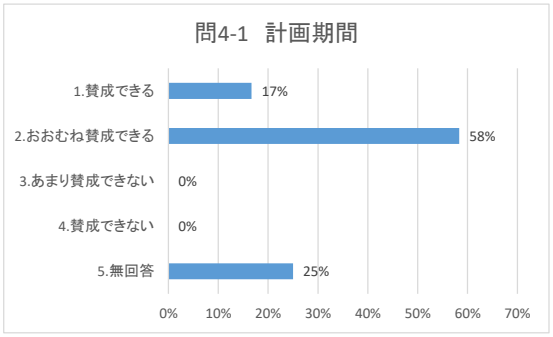
千代小学校区

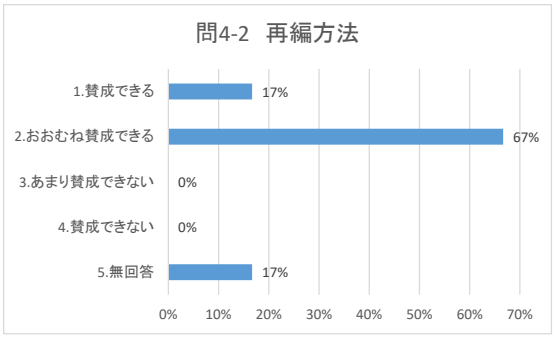
〇アンケート提出者　１２人

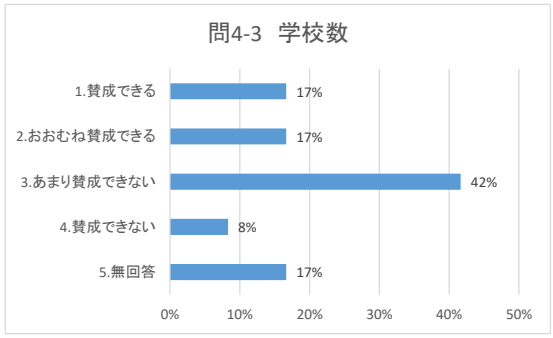


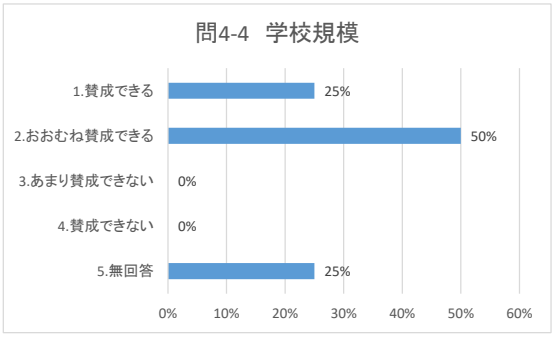


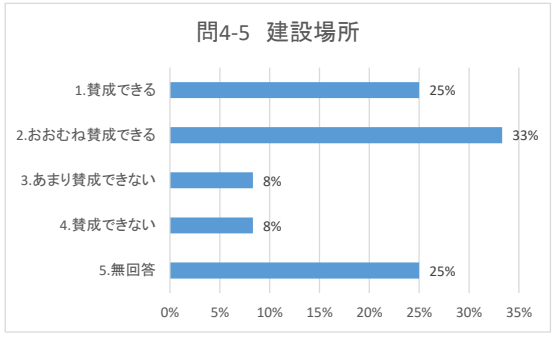


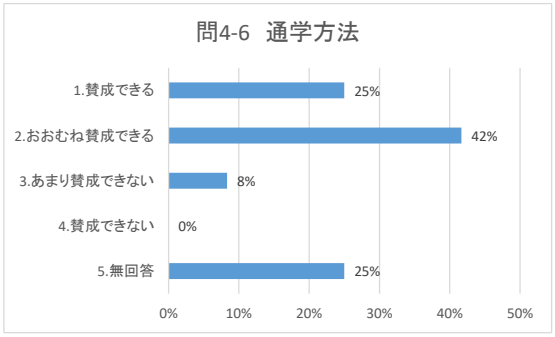


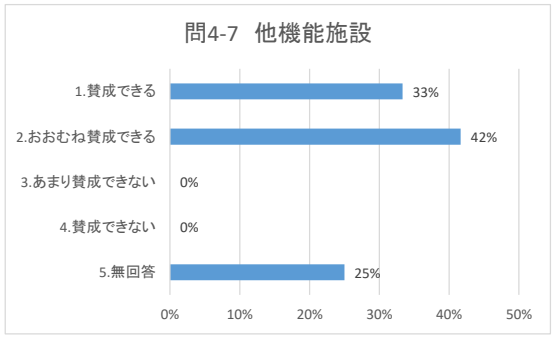






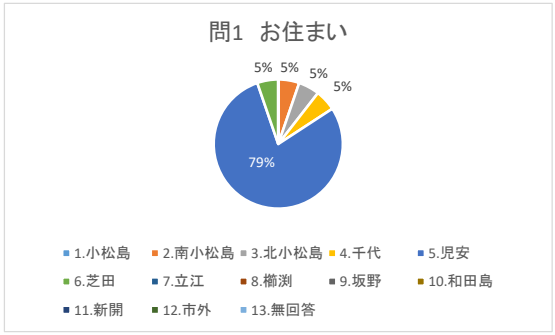


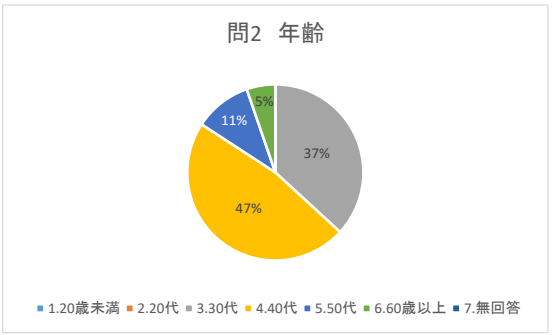


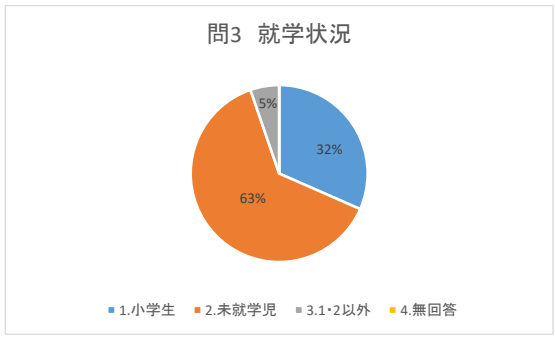


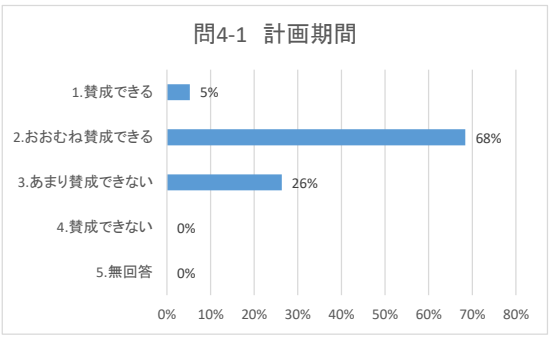
児安小学校区

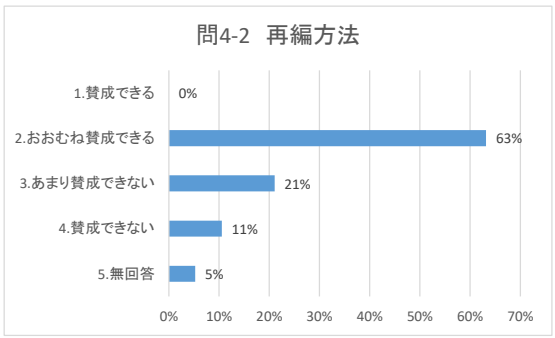
〇アンケート提出者　１９人

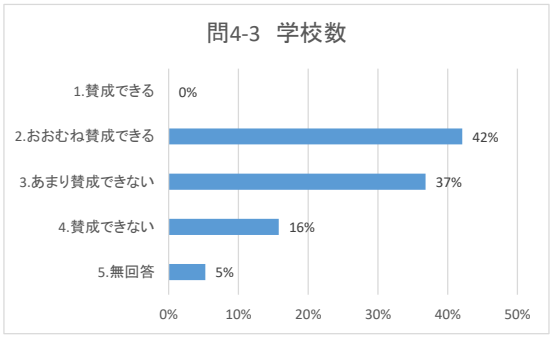


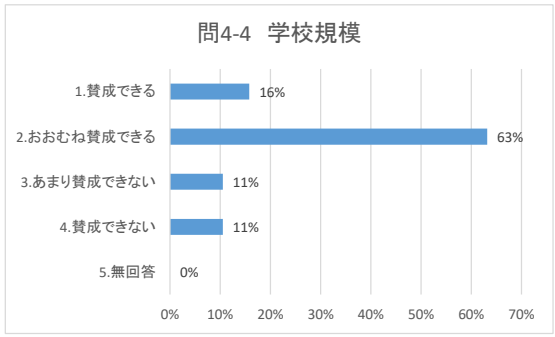


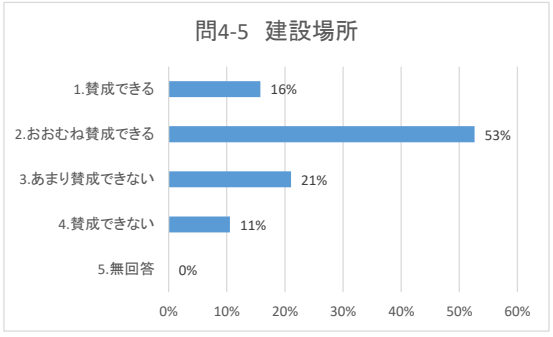


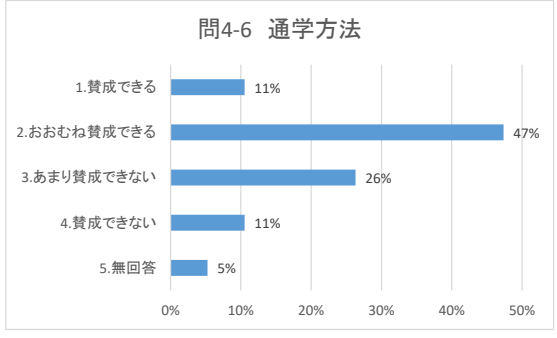


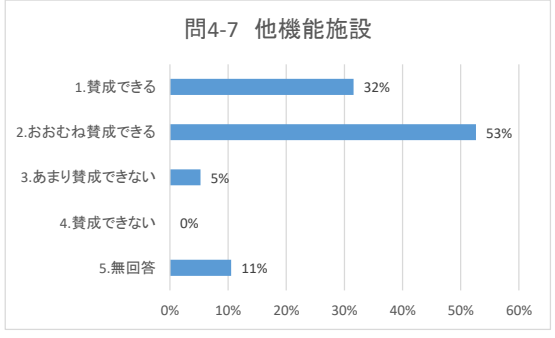






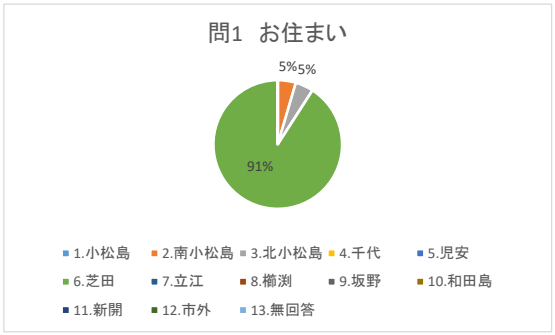


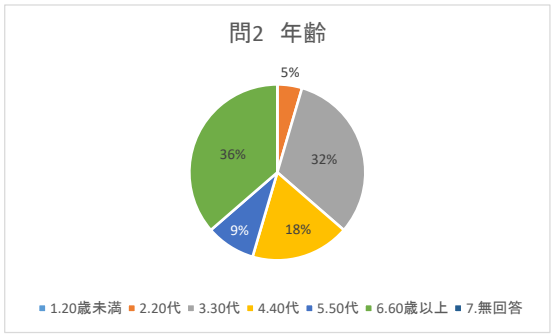


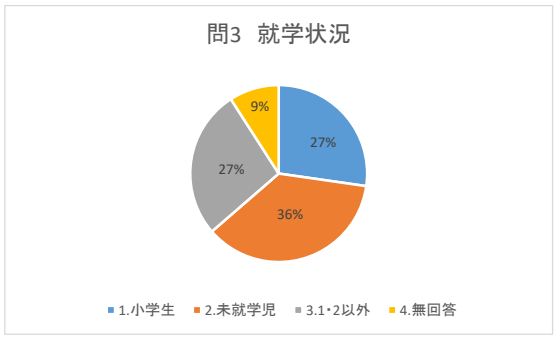


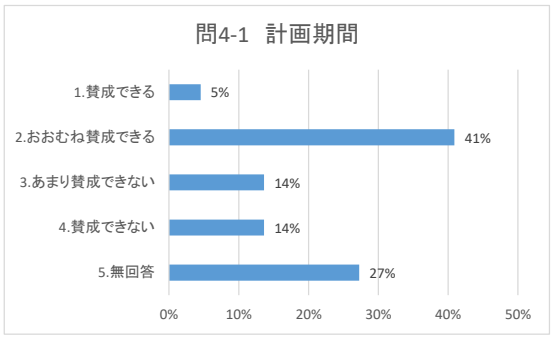
芝田小学校区

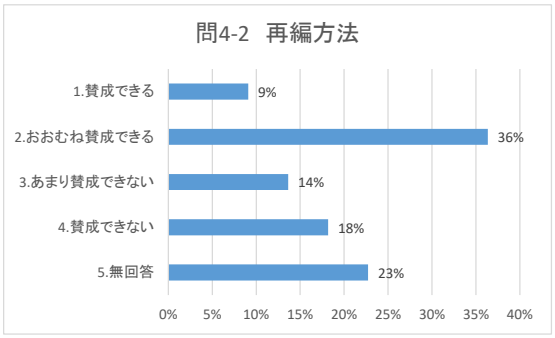
〇アンケート提出者　２２人

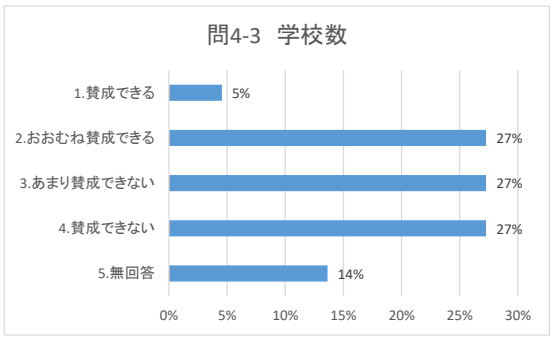


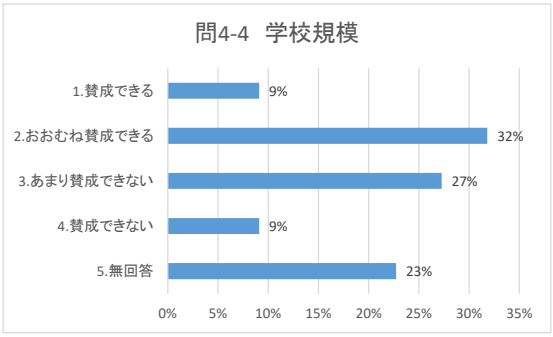


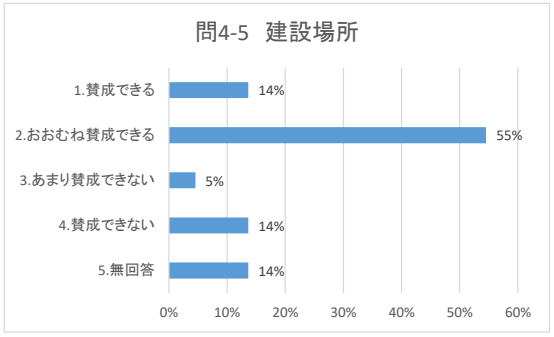


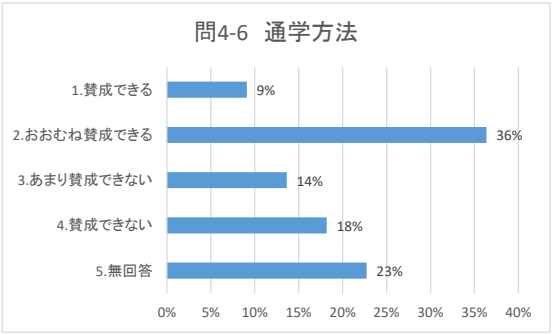


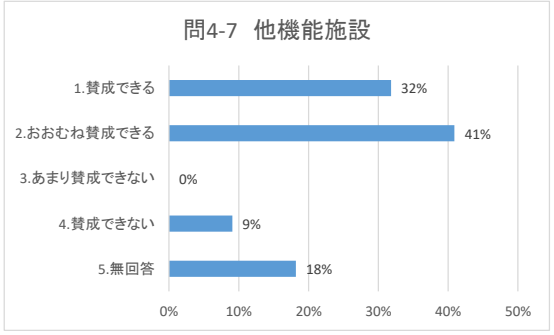






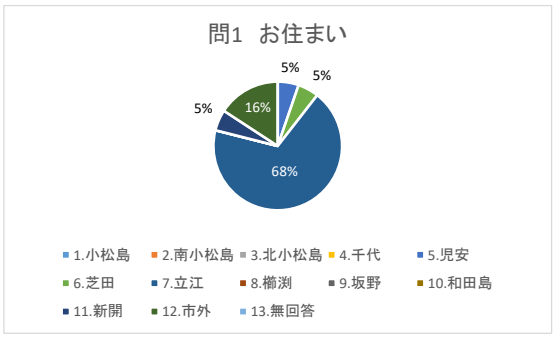


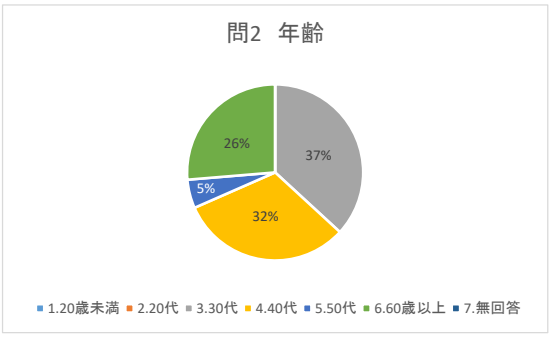


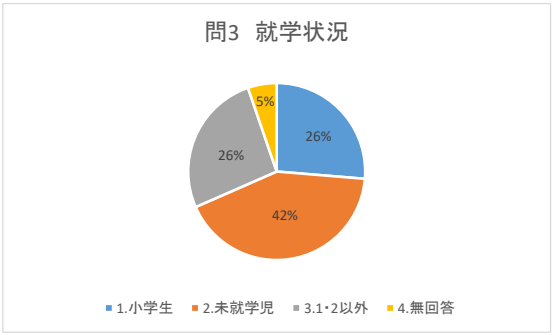


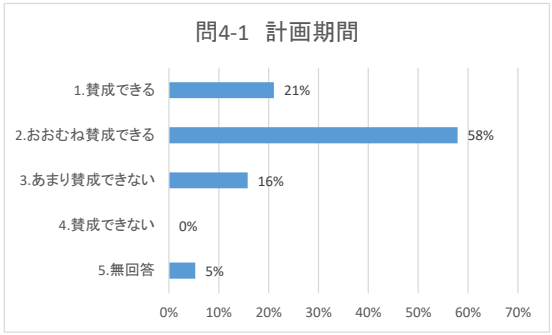
立江小学校区

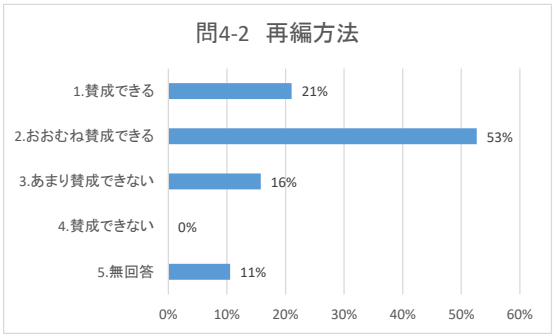
〇アンケート提出者　１９人

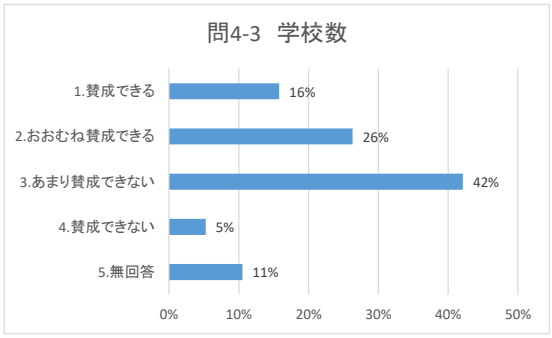


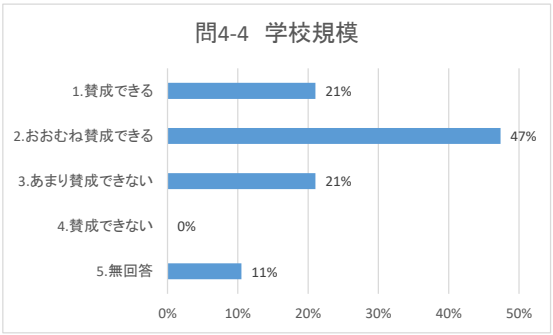


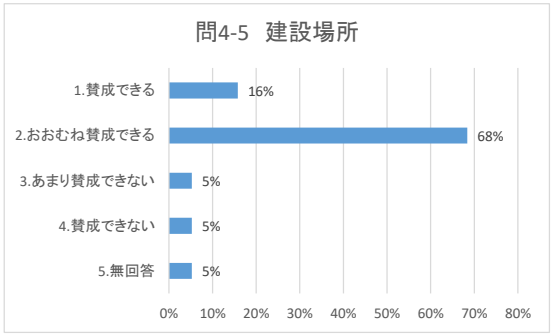


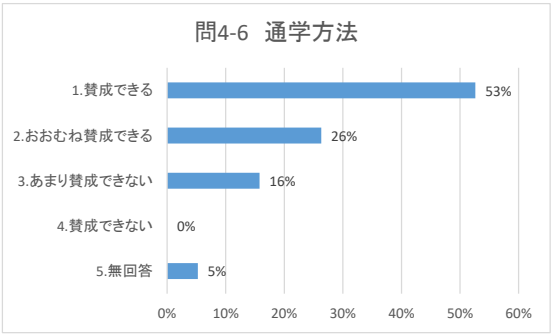


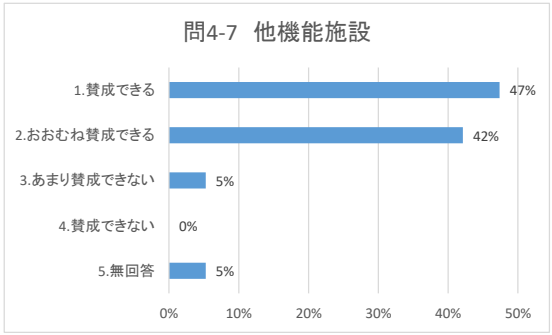






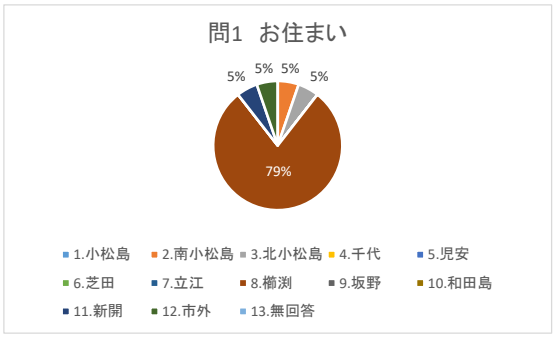


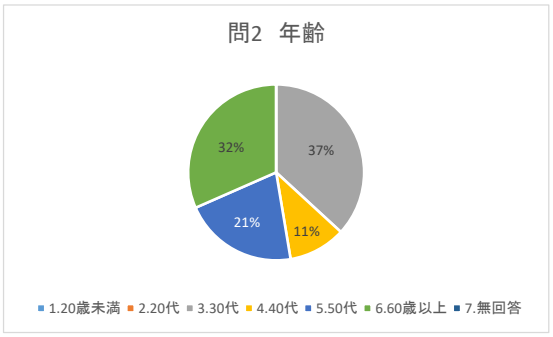


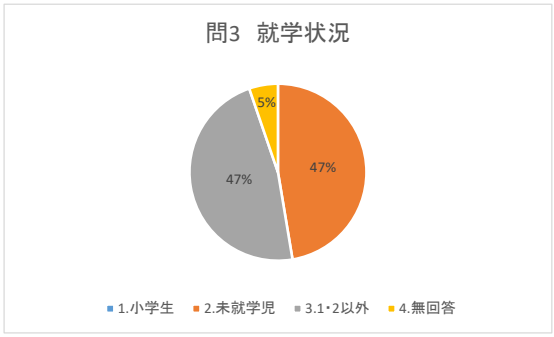


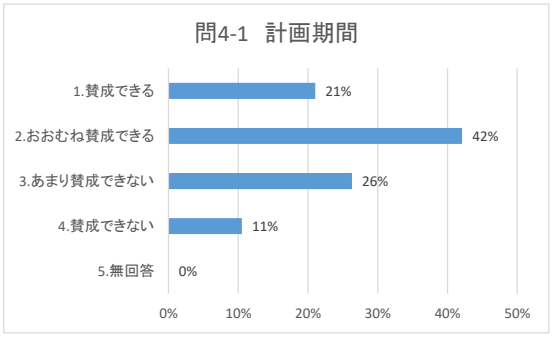
櫛渕小学校区

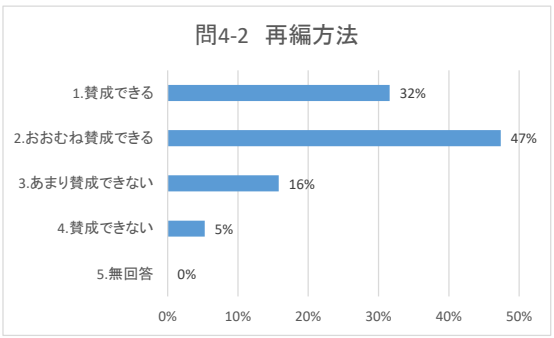
〇アンケート提出者　１９人

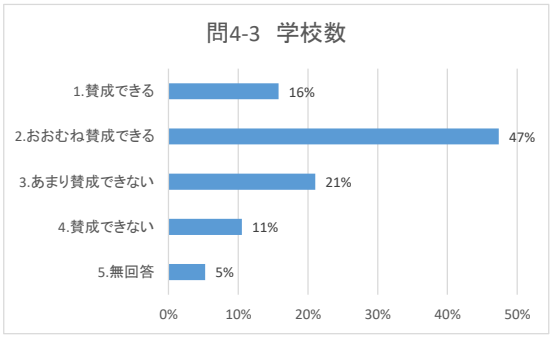


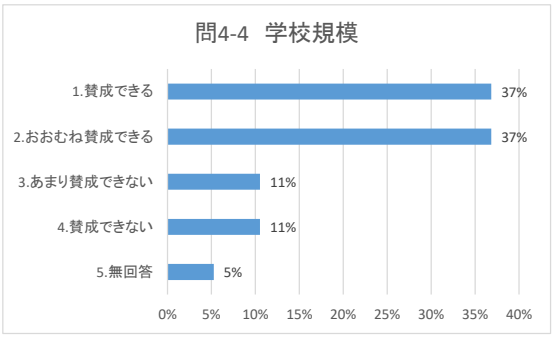


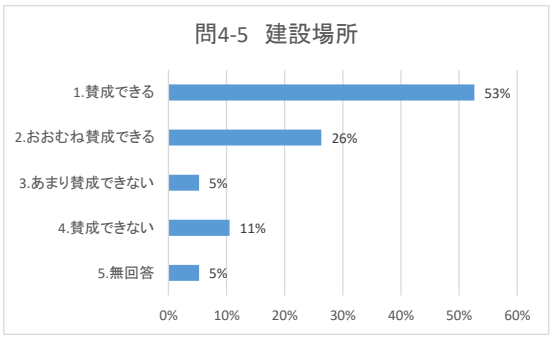


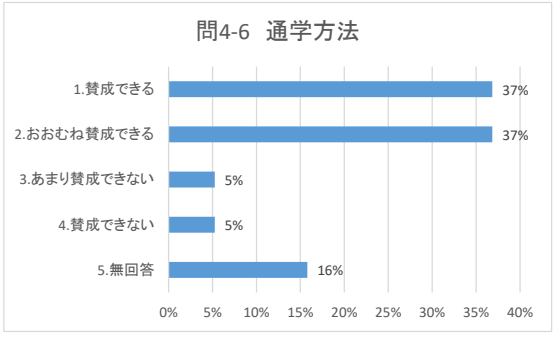


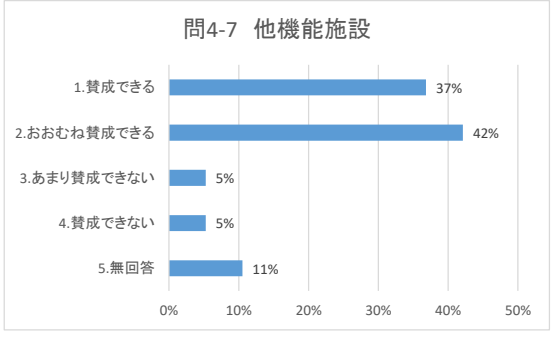






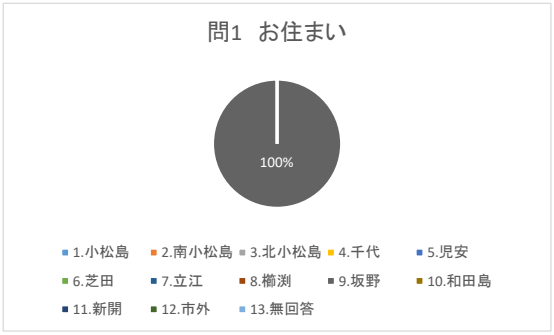


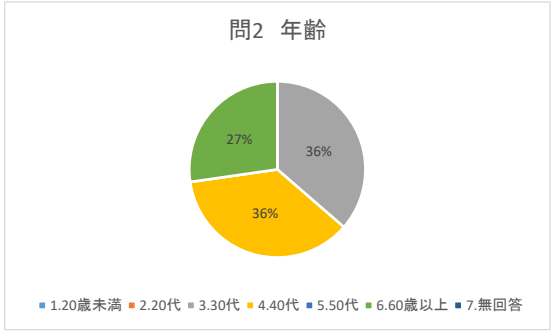


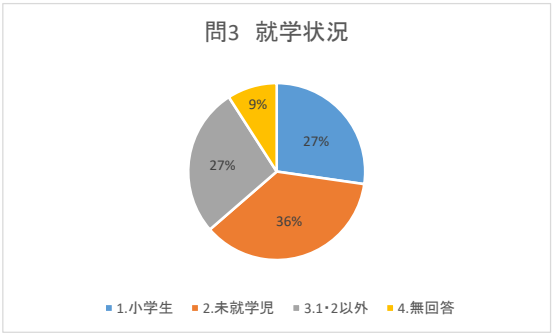


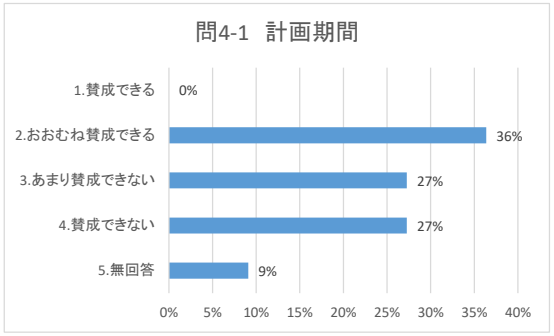
坂野小学校区

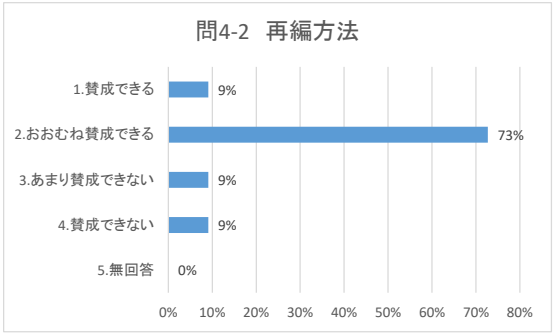
〇アンケート提出者　１１人

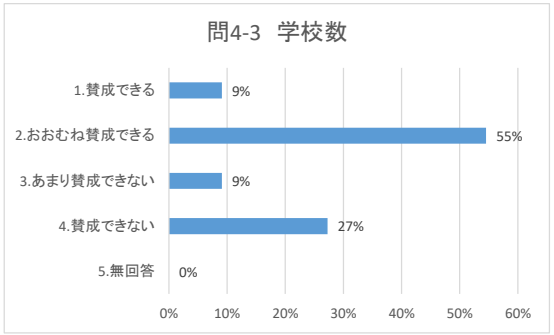


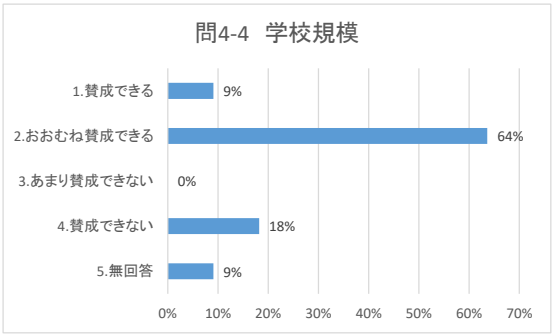


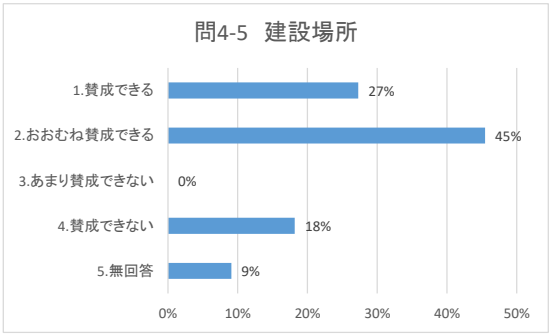


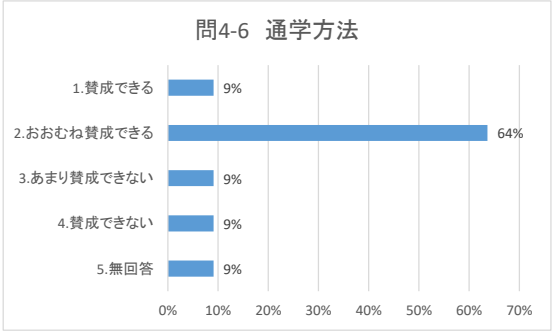


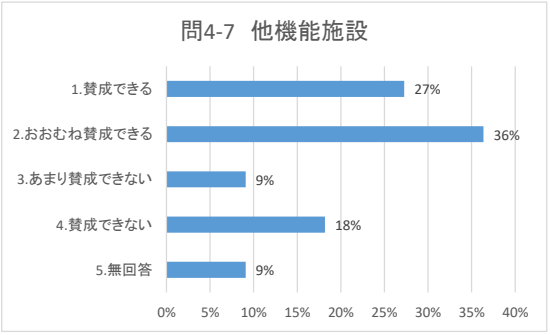






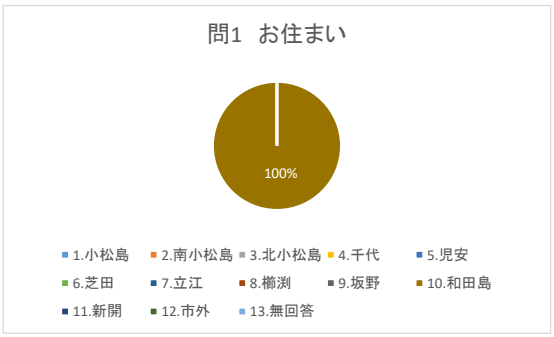


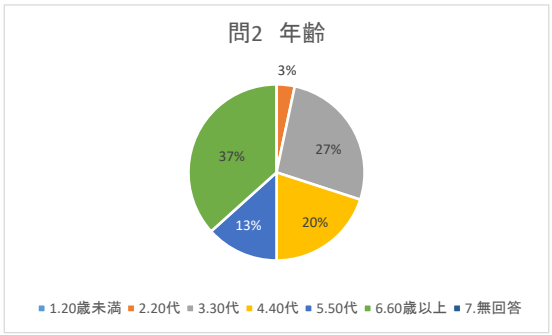


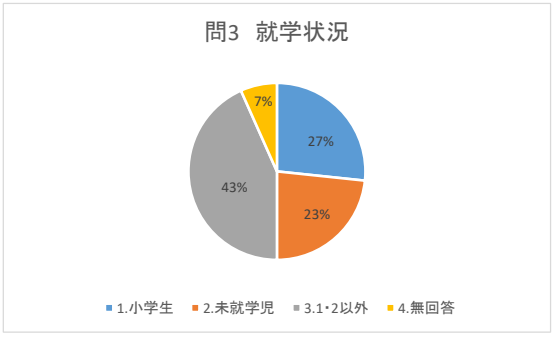


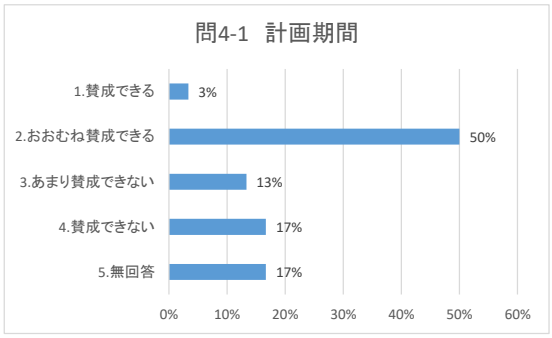
和田島小学校区

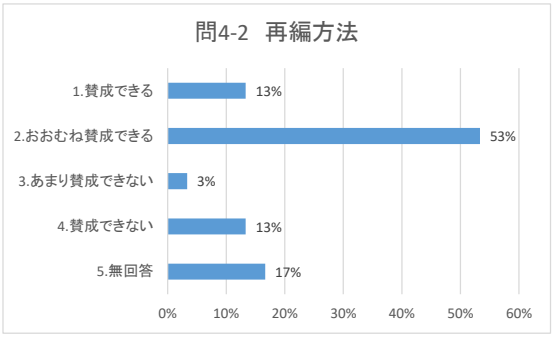
○アンケート提出者　３０人

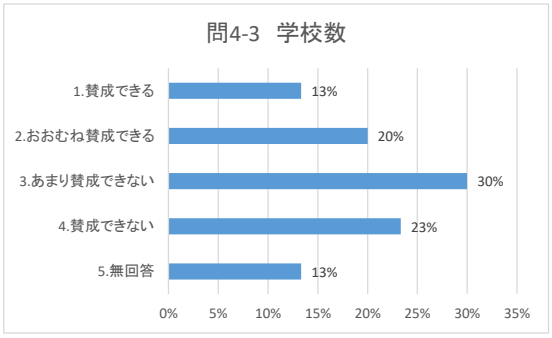


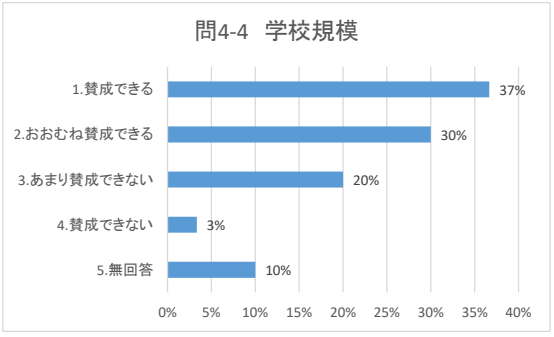


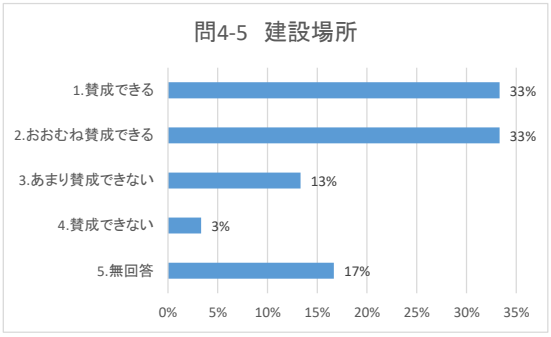


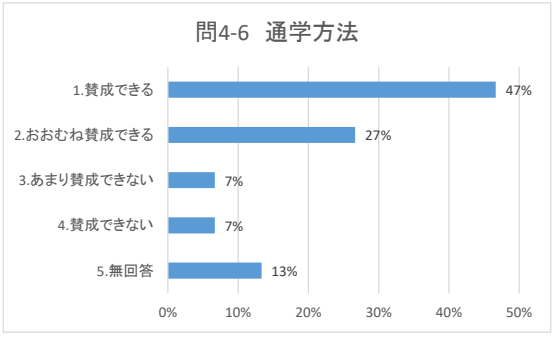


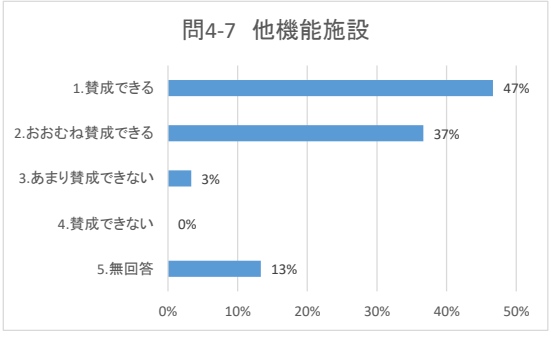






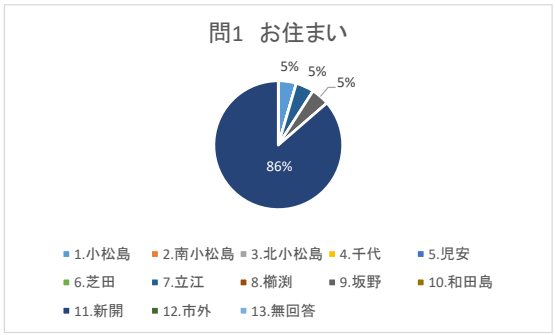


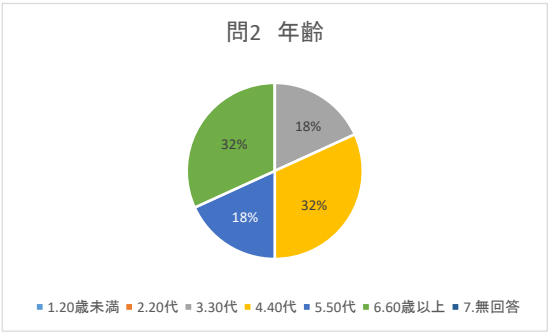


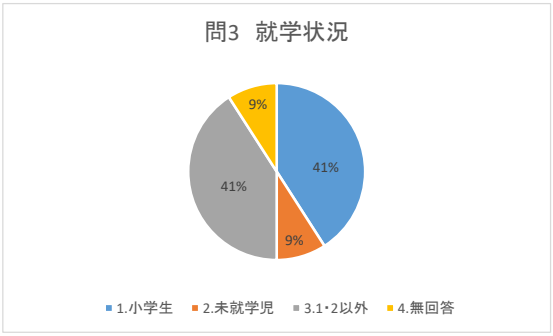


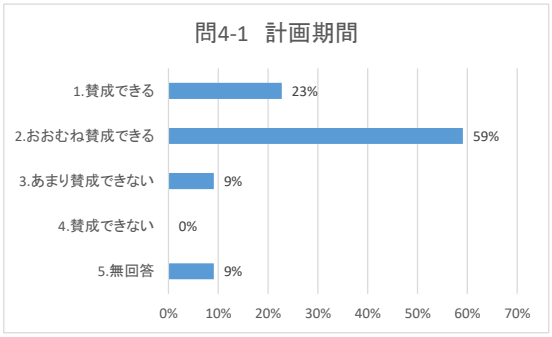
新開小学校区

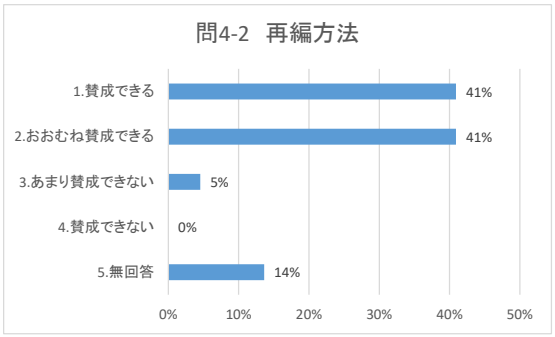
○アンケート提出者　２２人

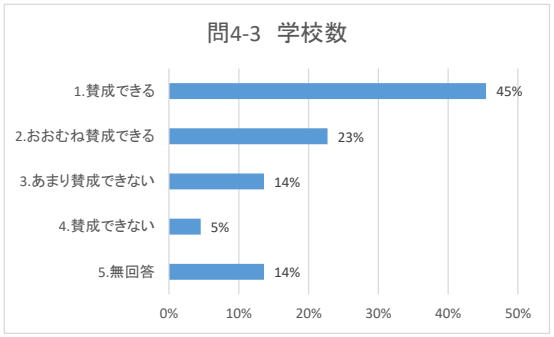


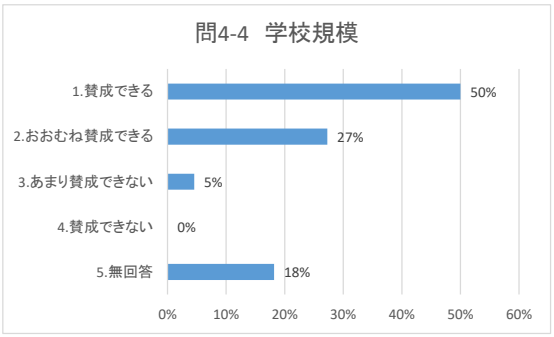


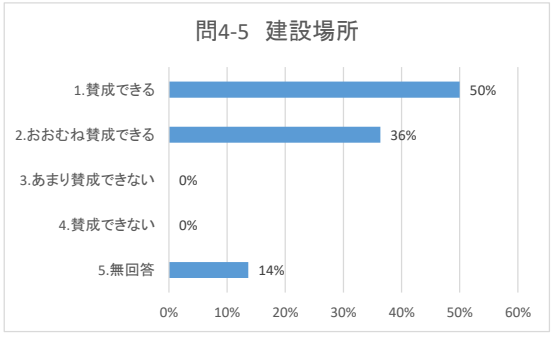


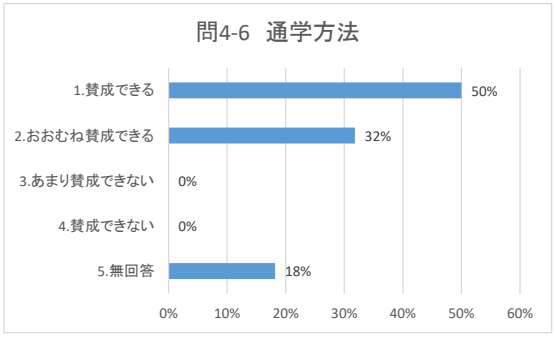


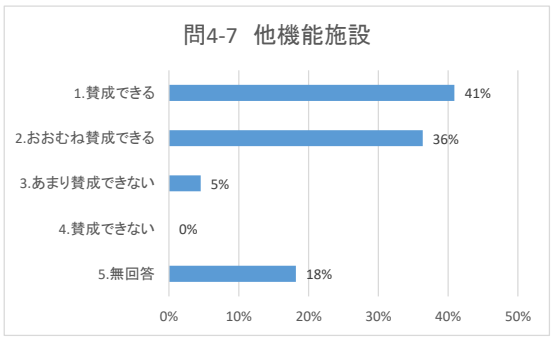












問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

１「計画期間は、平成４２年度を完了の目途とします」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

「計画全般」について９件、「再編時期」について２３件、「実施方法」について９件、「人口増加」については２件、「その他」については６件、合計４９件が回答されました。最も多かった意見は「早く実施してほしい」で２０件、次いで「教育は学童数だけの問題ではない」と「少子化に対応出来る学校教育（運営）」がともに３件あり、学校再編の早期実施を求める意見が数多くある一方で、少子化を学校再編の理由にすることに対して疑問を呈する意見もありました。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

〇計画全般（9件）

- 計画案が簡単過ぎる（2件）
- 教育は学童数だけの問題ではない（3件）
- 少子化に対応出来る学校教育（運営）（3件）

〇再編時期（23件）

- 早く実施してほしい（20件）
- もう少し準備期間があっても良い（2件）

〇実施方法（9件）

- 段階的に進めても良い（2件）

〇人口増加（2件）

- 子どもを増やす努力が必要（2件）

〇その他（6件）

- よく分からない（2件）

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

２「学校再編の方法は、現在の学校単位の再編とします」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

主な回答としては、「通学関連」について４件、「校区関連」について７件、「児童数関連」について４件、「その他」については９件、合計２４件の回答がありました。最も多かった意見は「校区の見直しが必要」で７件あり、その理由としては、「児童数関連」の意見と一部重複しますが、「現在の校区割は児童数に偏りがある」ことに対する指摘が多くを占めました。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

〇通学関連（4件）

・距離に配慮が必要（3件）

〇校区関連（7件）

・校区の見直しが必要（7件）

〇児童数関連（4件）

・現在の校区割は児童数に偏りがある（3件）

〇その他（9件）

・よく分からない（4件）

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

3 平成４２年度の推定児童数を見据えた上で「学校数は３校程度に再編します」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

主な回答としては、学校数が「３校では少ない」という意見は５５件あり、その理由の多くは「校区が広がり通学が不安」であり３２件ありました。一方、「３校では多い」という意見は５件あり、そのうち４件が「２校で良い」という意見でした。また、学校数の多寡とは別に「プロセス」に関する意見が２１件あり、そのうちの８件が「人数・校数ありきではいけない」というものでした。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

○「少ない」と考える理由（55件）

- 校区が広がり通学が不安（32件）
- より小規模な学級が良い（7件）
- 地域のつながり等を懸念（5件）
- 防災面が心配（2件）

○「多い」と考える理由（5件）

- 2校で良い（4件）

○「プロセス」に関する意見（21件）

- 人数・校数ありきではいけない（8件）
- 説明が不足している（3件）
- 広く意見を聞くべき（2件）
- 小規模校があっても良い（2件）
- その他（6件）

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

４「学校規模は１２学級（１学年２クラス）以上とし、１学級あたり１８人以上確保できる規模をめざします」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

主な回答としては、「クラス数、学級規模の双方に関する意見」が９件あり、その理由は「小規模校で良い」が３件、「１学級あたりの人数が多い方が良いが、２クラスに拘ることはない」と「先生の目が届かない」がともに２件ありました。また、「学級規模に関する意見」と「クラス数に関する意見」があり、クラス数については、複数クラスに拘る必要はないという意見が目立ちました。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

〇クラス数、学級規模の双方に関する意見（9件）

- 小規模校で良い（3件）
- １学級あたりの人数が多い方が良いが、2クラスに拘ることはない（2件）
- 先生の目が届かない（2件）

〇学級規模に関する意見（7件）

- 「30名」を超えるのは多い（2件）

〇クラス数に関する意見（7件）

- 「1学年2クラス」に拘る必要はない（6件）

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

５「学校再編の場所は、原則、既存の学校敷地から選定予定であるが、見当たらない場合は新たな場所を検討することとします」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

主な回答としては、「新たな場所」を求める意見は１０件あり、そのうちの２件が「既存施設の老朽化が酷いため利用が難しい」ことを理由にしていたほか、防災的観点からの意見が２件、工事等建て替えなどに伴う危険を危惧する意見が２件ありました。一方、「既存の場所」を求める意見は２件でした。また、「その他」に関する意見が９件あり、それらの理由は主に防災上の観点に基づくものでした。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

○「新たな場所」を望む意見（10件）

- 既存施設の老朽化が酷いため利用が難しい（2件）
- 防災的な観点も含めて新たに考えても良いのでは（2件）
- 工事等建て替えなど危険性が生じる（2件）

○「既存の場所」を求める意見（2件）

- 現小学校のいずれかに（2件）

○「その他」に関する意見（9件）

- 防災上の場所を考慮してほしい（4件）

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

６「通学方法（スクールバスなどの通学支援）及び安全性の確保（通学路の安全点検）」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

主な回答としては、「通学距離に関する意見」が１４件、「通学支援に関する意見」が１３件、「その他に関する意見」が１０件ありました。最も多かった意見は、「手厚い支援を求める意見」で７件ありました。また、「低学年の児童が2㎞～3㎞を歩くのは遠い」「徒歩の範囲は2㎞以内にすべき」など距離の内容に関する意見があった一方で、計画の具体性や予算に関する意見がありました。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

〇通学距離に関する意見（14件）

- 低学年の児童が2㎞～3㎞を歩くのは遠い（2件）
- 徒歩の範囲は2㎞以内にすべき（2件）
- 校区の広がりによって危険性が高まる（2件）

〇通学支援に関する意見（13件）

- 手厚い支援が必要（7件）

〇その他に関する意見（10件）

- 予算的に無理なのでは（2件）
- もっと具体化しないとわからない（2件）

問４　小松島市立学校再編基本計画（案）の７つの基本方針についてお答えください。

７「防災機能（防災備蓄スペース）や他機能施設（学童保育など）との複合化」について

③・④と回答した場合、その理由を記入ください。（１つ選択）

【回答概要】

主な回答としては、「学童保育に関する意見」が４件、「防災機能に関する意見」が３件ありました。

前者については、国の基準や今後の学童保育の利用児童数も踏まえた計画づくりを求める意見が２件ありました。また、後者については、災害時における学校施設の防災機能に着目した意見が２件含まれています。

【重複した意見のみ記載。また、1つの回答に複数の意見がある場合は意見毎に分けて集計。】

〇学童保育に関する意見（4件）

・学童保育施設としての広さの確保等（2件）

〇防災機能に関する意見（3件）

・避難所として各地域に学校施設が必要（2件）

アンケート集計表

問５　小学校再編について、ご意見等をご自由にお書きください。

会場	意　　見
松小	若い人達、自分の子どもを通わす可能性のある人達の意見を聞いてほしい。アンケートを実施して下さい。
松小	◎説明会はたくさん開いていただきたい。　◎具体例をください。
松小	子どもがもっと増えるような事も進めてほしい。小松島に住み～と友達に言える状態でない。医療費免除も、他市町村よりも遅れている。阿南は、いろいろ子育てに待遇が良い！子どもが伸び伸び遊べる所がない。公園となると休日は阿南、あすたむランドまで行く！！
松小	この資料が見づらいし分かりづらい。再編については、人数が少なくなってきているので仕方ないと思うが、計画が先過ぎてよく分からない。
松小	学童のことも併せてよく検討してほしい。
南小	市外の者なので、複数学級の重要性も分かっているつもりである。再編するにあたって、より安全な場所に地域の方が納得できるように、また、学童の施設の基準も守っていただけるようお願いしたい。
南小	小学校の利用児童だけでなく、学童利用人数の水準を示し、教員、学童、保護者、福祉課等と協議する必要があるのではないか。複合化は、学童の子どもにとって、安全性の確保が難しい。小学校と別の小学校と同規模施設でなければならないのではないか。
南小	もっと具体的に示していただきたかったです。
南小	児童数減少により学校の数が少なくなった場合、警報や急な災害等で帰宅が必要な場合、迎えに行く保護者等が安全に素早く迎えに行ける道路状況が確保できるようにお願いしたいです。移行中の学校生活に支障がないよう、又、再編するまでも安全に過ごせるよう、施設維持管理をお願いします。
南小	具体案を早めに出してほしいと思いました。
南小	2030（平成42）年度の完了を目途であれば、南小松島小の場合は2026年度で耐用年数60年に達してしまう。その間の施設・設備の大規模改修等も必要ではないでしょうか。
北小	私の思っていた以上に少子化が進んでいます。前回の小学校再編の住民説明会にも小松島小学校で参加させていただきましたが、現状では、小松島市立学校再編基本計画（案）に示された再編も概ね賛成できます。1学年2クラスは必要ですし、学校施設も充実してほしいです。北小のプールの要望について、何か市教委のコメントをいただきたかったです。（残念です。）
北小	マニュアル通りの説明で気持ちが伝わらない。
北小	中１ギャップは、もう大変なものがあります。落ち着いて勉強できません。再編は仕方ないと思いますが、低学年は分校として少人数に手厚く教育し、徐々に多人数にしていくのもよいのでは？
北小	近年の児童の状況を鑑み、１クラス35名は多く、１担任制では充分なクラス運営ができないのではないか。これを機に、逆に少人数制のクラスでよりきめ細やかな児童教育を目指すのはどうか。保護者の送迎を考慮し、より広い駐車場の道路確保が必要。
北小	子どもの事を1番に考えていない。市の計画案は、全くまとまっていない感じがした。もっと説明会を開いてほしい。
北小	今の状況であれば確かに11校は多いと思います。再編するのはいいですが、小松島に子育て世帯が残ってくれるような対策も必要だと思います。あと、学区外で南小松島小学校へ通学している生徒も多いと聞きます。それは、全ての学校の環境が統一できていないからではないでしょうか？
北小	まだ大分先なので基本的なことになっていると思いますが、エアコンの各教室の設置は必須にしてほしいです。暑い、寒いと感じながらはなかなか集中して勉強はできないと思うし、月に保護者がいくらか負担しても良いと思うので、ぜひエアコンの設置をしてほしいと思います。子どもが心配なので宜しくお願い致します。先生方もちょっとしんどいと思いますので・・・
北小	共働きの親が増えているので、子ども、親にとって子育てしやすい所にしてほしいです。
北小	人口減少で再編を考えるより、人口を増加して子どもを増やす方法を考えていくべきではないかと思う。小松島に他の場所から来て、住んでもらえるような魅力のある市を目指すのがまず1番ではないか。
北小	人数が減るのは分かりますが、もっと小松島が子どもが増える対策を考えてほしいと思う。新しい校舎ができるまで、今の設備のままですか？12年もかかるのならプールを直してほしい。

問５　小学校再編について、ご意見等をご自由にお書きください。

会場	意　　見
北小	学校医、学校歯科医の適正な配置も検討して戴きたい。
北小	人口減少に伴って、学校数を減らさないといけないのは理解できますが、将来的に学校再編があるために、現在の児童が不便な思いを強いられていることに疑問を感じています。（特に、北小のプールは２年前から使用できません。夏休みも赤石まで行かなくてはなりません。）計画通りに再編が進んでも、あと12年も北小はプールなしなのは、かわいそうです。
北小	12年後３校程度くらい以外は情報が少な過ぎ。移行期間の具体的な内容を聞けると思ったが、大変残念であった。
北小	あまり賛成できない面は多々感じられますが、反対したところで中止になることは無いのでしょう。有識者の方々、関係各皆さんで十分に検討して下さい。何よりも大事なのは、子どもたちが安全に無事に６年間過ごすことのできる小学校であること。この考えを常に忘れないで下さい。お役所的な発想ではなく。
北小	平成42年迄の長期の計画であり、各地域の事を基に具体的再編をお願いしたい。どこの地域からも安全・安心で通学できるよう求む。
北小	（６「通学方法」、７「防災機能」において）おおむね賛成としましたが、スクールバスにしても、取り入れれば良いというわけでなく、安全性（防犯の観点も含めて）に配慮して、徹底的に詳しく調査した上で、運行すべきと思います。そもそも、２～３㎞以上でスクールバスをというのも再考すべきです。防災も、１つの施設がグレードアップするのは良いことと思うので、賛成しましたが、数が減ったり、今ある施設が充実しないのは、防災上、地域の人も大きな不安が残ると思います。
北小	参加者の意見は活発に出してくれていましたが、職員さんの回答が逃げの返答に聞こえました。
千小	現存する２校の中学校を小学校にして、新たに中学校を1校にする（中学生にもスクールバスなどの支援をする）。案（小学校２校・中学校１校）
千小	住んでみたい小松島づくり　小学校づくり　中学校づくり　制度面もお願いします。
千小	小松島市民をもっと増やすべき。これは教育委員会の問題ではないが、人口が教育を支える根本だと思います。行政と関係ないという意識が見えて悲しい。
千小	仕事をしているので通学に時間がかかり過ぎると困る。児童館に行っていますが、学童保育になって金額面で大幅に変わると困る。時間も今より短くなったり、保護者が仕事を休まなければいけない状況が増えると困る。
千小	金の問題ばかりではなく、少人数の良さも維持してほしいです。複数クラスが良い！って決めつけていませんか？理想の話、理論上の話ばかりな気がします。でも、自分の子どもにはきれいで良い環境で勉強してほしいです。
児小	私は小学生のとき１クラスでしたが、クラスの多い小学校の子と何か違いがあったかというと全くなかったので、できるだけ多くの地域の方が公平に納得できるよう、考えてほしい。
児小	学校の再編は、現在どこの地域でも考えられている問題ですが、今自分が生活していて小松島にあまり魅力を感じない。子どもを安心して育てていくのが、難しい印象しか残らなかった。再編のことはもちろんですが、出産や子育てしやすい町、若者が残りたいと思う地域づくりのためにお金を使ってほしい。
児小	南小に児童を集中させるというのではなく、バランス、多様性のある再編計画を。
児小	どの３校にするか、いつするか、どうするか等々、決定前にアンケートなりで知らせて意見を聞いてほしい。案決めてから出したら絶対反対が出ると思います。時間のムダだと思う。
児小	基本方針については理解できました。しかし今回、具体案が聞けなかったことが残念でした。子どもたちにとってより良い環境で学校生活を過ごしてもらいたいです。より具体案を聞き、また意見を聞いてもらいたいと思います。
児小	どの小学校を残すか、もしくはこの小学校は残さないという案を早めに教えてほしい。
児小	もっと細かく説明会を複数回行ってほしい。
児小	説明会と言いながらも将来像が見えなかった。この内容で、人口減を小松島市の議員の方も容認しているのであれば残念です。
児小	まだ具体化していないのでどうしても評価できない。パブリックコメントの内容の公開をしてください。
児小	各地域に小学校がなくなるのはさみしい気がするが、廃校後の利用として、シニアとの交流の場などできれば良いと思う。建物はぜひ木造で！！

問５　小学校再編について、ご意見等をご自由にお書きください。

会場	意　　見
児小	児童数の減少や校舎の老朽化については理解しましたが、現状から考えて３校程度に再編することはあまりにも難しいのではないかと思います。もう少し具体的に計画を教えて頂ければもっと考えられるのではないかと思います。
芝小	各小学校（住民）から統合してほしいとの要請があるまで、再編すべきでない。
芝小	校舎の老朽化、児童数を元に再編案が出ていると思いますが、まず津波やその他災害などの面から子どもにとって、安全な場所に校舎を建築すればいいと思います。
芝小	数だけの問題でなく本当の教育はなんなのかを考えて欲しい。
立小	地域の方が楽しみにしているイベントや子どもたちとの交流があり、歩いては行けない場所に小学校がなくなると活力がなくなってしまう気がします。
立小	これからの小松島を担う子どもに良好な教育を受けさせるためにもより良い方法を検討されたい。社会人ではテレワークとかあり一カ所に集めると教育ができることよりサテライトで現在の学校を存続させることも可能。
立小	少人数のクラスでも良いことはたくさんあります。今で満足です。
立小	地震、津波が近いうちに起こるとしてより高台の安全な場所への新設を希望したい
立小	小学校の再編で一番心配なのが各学校でやっている地域の歴史、伝統の継承です。基本方針の中にもありましたが、そこの所が子どもたちが一番心配しています。親よりもいまの小学生が親になってもこの町に住みたいと思えるような学校づくりをお願いします。
立小	学校再編は少子化の今の時代では仕方ないと思います。でも、地域の伝統行事などがどうなるのか不安です・・・。良き文化は残していってほしいなと思います。
櫛小	基本的には賛成です。交通の面や学童保育などはこれからの問題と思いますが、一つ気がかりなのが、借地の小学校は外してほしいです。
櫛小	地域の小学校に通うのが望ましいが、人口減少に伴い仕方ないと思う。
櫛小	児童の教育環境を考えた場合再編はやむを得ないと考えるが、課程が（住民と同意を含め）重要と思う。
櫛小	２、３０年前の政策のツケが現状を招いているとすると、晩婚化、少子化、経済の低迷などは政策によって改善する場合もあると思います。今回再編が進み、合併していく流れは致し方ないとは思いますが、将来はまた、櫛渕や近隣のコミュニティに小学校が建てられるような人口増等の発展を期待して児童の教育等が行われればと思います。
坂小	学校は木造にしてほしい（木造のほうが耐久性が長い）（体育館は鉄骨）坂野小学校は存続してほしい。
坂小	再編はやめていただきたい。
坂小	町が衰退する。中学校小学校がなくなれば村が廃れてしまいます。小学校がなくなることには絶対反対です。
坂小	合併する小学校は中学校の校区が同じになるようにしてほしい。松中の校区の小学校と同じにはなりたくない。小学校内に学童を入れてほしい。目佐には遠すぎて利用できない。南海地震が絶対あるといわれているのでできるだけ海や川に近くない場所にしてほしい。 「思ったより津波が高くて小学校が浸かってみんな子どもが死んだ」では困る。
坂小	学校再編の問題は大変デリケートな問題であると考えています。地域住民が全員納得する方法はないと思いますが、住民の声をしっかり反映させてほしいと思います。
坂小	現在、１年生、４年生の子どもがいて約2㎞の通学路を歩かせているが、２㎞でも最低40分はかかるのに、３㎞とするのはかなり厳しいと思う。学校が嫌いになるレベルだと思う。
和小	市役所の方も同じ市民。より良い小学校再編になるよう、お願いしたいと思います。
和小	和田島に学校をなくすという事は、住民も居なくなり
和小	地域の活性化の観点も視野に入れるべきです。子育ての若い夫婦が住みたいなるよう利便性のある小学校であるよう望みます。
和小	和田島に学校をなくさない様
和小	和田島地区は特別な所なので、そのままでいきたい。
和小	通学法をもっと考えてほしい。
和小	子どもの数が少なくなる事が原因であり、再編は仕方がない事であるが、市行政として子どもが多く住む地域となるような政策をお願いしたい。
和小	少子化は全国的に問題になっていますが、小松島市は他の市と比べて子育てがしにくい環境です。子育て、教育に関しての保障や支援の充実化も図ってもらいたい。若い世代が生活しやすい、且つ、子育てがしやすい環境を市の財政の中で支援して下さい。
和小	説明会の開催数が少ない。

問５　小学校再編について、ご意見等をご自由にお書きください。

会場	意　　見
和小	小松島町内の小学校をまとめるなら分かるが、数が少ないからと遠い所の子どもたちを1つの学校に通わせるのは、友達付き合い、地域との関わりは無くなるのが目に見えている。遠い学校に通わせるのなら、徳島市内などに引っ越し、町の人口は減るのでは？防災地図を夏休みの自由研究で作ろうとしていて、学校が減る→避難所がなくなる→知らない人たちと災害の時にずっといる→大人になったら小松島から出る、と考えるようになりました。廃校後の利用といっても、校舎が古いから建て替え時期を理由としているから、この話は言い訳でしかないのでは？ただ、言い分を言っただけの説明会では、来た意味がなかった。
和小	和田島地区は、まだ他の小学校より人数が多いので、和田島町内に小学校がある方が良いと思います。
和小	スクールバスなどの通学支援を利用できるのであれば、どの小学校に通わせてもいいんですか？（３キロぎりぎりで徒歩通学よりも、バスを利用して少し遠くの小学校へ通わせるのは可能ですか？）新しい小学校に子どもを通わせたいので、早く進めていってください。
和小	・クラス替えができる規模での学校にしてほしいです。子育てした経験からその方が良いと思います。・学校完成させてから既存の学校をすべて開校する方が公平と思う。・子どもたちの為の学校にして下さい。・南中学校開校後、悪く言う人はいません。がんばって下さい。
和小	３校に再編計画ですが、H42年に2.67校ですが、H54には1.82校になるので、２校でも良いのではないか？スクールバスがあればどこでもＯＫ！！
和小	３校になると自宅からは遠いと思うので、スクールバスを安全に用意してくれたら、助かります。場所はどこでも良いです。安全・安心であれば。今のところ、自分の子は卒業してからの話でした。
和小	少子化である程度の再編はやむを得ないと思う。小学校は教育の場で、徒歩通学となる。子どもの負担を考えると最低でも、４校は必要。それ以上少なくなると、子育てを小松島でしようと思う若年層は減る。子育支援の１手としてもある程度の数は必要です。現在でも広過ぎる南小松島の校区も含め、再考すべき。再編の前に再考すべき点はあると思う。
和小	できるだけ早く具体案が決まってほしい。知りたい。地域の人たちとのコミュニケーションをとる機会はあるのか。私有地はやめてその浮いた分を子どもの福祉とかに回してほしい。（医療費タダの年齢を上げるなど。）司会進行の仕方が微妙。
新小	Q小学校再編するまでに旧の校舎で子供が勉強するのですが、エアコンをつけたり、今の環境を良くしていくことはないのですか？A答えていただきました。ありがとうございました。
新小	１中１小のメリット、デメリットも資料で示してほしい。小松島南中開校で防犯・防災面や教育・生活面の向上が図られたと思います。小学校再編後は上記をウリとし行政、市民全体で子供増を目指して施策を打ち出してほしい。
新小	実際に利用するであろう対象の保護者（現０～５才児）への説明の機会もしくは案内はありますか？なければ行っていただきたいと思います。
新小	説明をお聞きし、やむを得ないと思いますが？
新小	未来の子供の数（出生数）を考えると、再編は当然考えなければならないと思うし、やむを得ない。１学年２クラス以上は大いに賛成できるものです。
新小	できるだけ新開小学校を残して欲しいです。
新小	各学年２クラス・・理想的かもしれませんが通学時間など各家庭への、又は児童への負担は大き過ぎないでしょうか？２クラスにあまりこだわらなくても良いような気がします。

Ⅲ　別添資料